



# KAKEHASHI

R1.6.28 Vol.39

発行:岩手県政策地域部市町村課

## INDEX

### I 応援職員のご紹介

- (1) 山田町 . . . . . p2
- (2) 陸前高田市 . . . . . p3
- (3) 釜石市 . . . . . p5
- (4) 大槌町 . . . . . p6

### II 特集

#### 三陸防災復興

プロジェクト2019 . . . . . p8

### III Information . . . . . p9



1987年に三陸沖で捕獲されたマッコウクジラの骨格標本。  
17.6mの大きさは世界最大級



大きな鯨の模型が  
来館者を出迎えます



下っていく歩道は  
「海中プロムナード」

## 山田町「鯨と海の科学館」

捕鯨の歴史や海の豊かさを伝える町の観光・教育施設です。山田町と捕鯨の歴史は古く、戦後、本町へ捕鯨基地が作られるなど、重要な産業の一つでした。しかし、昭和62年に商業捕鯨が禁止。同館には、その前年に水揚げされたマッコウクジラの骨格標本が展示されています。

同館は1992年に創立。東日本大震災により被災しましたが、多くの専門家やボランティアの支援により平成29年7月に再開館。以来、約3万人が訪れ、町内外の皆さんに親しまれています。山田町にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。(入館料:一般大人300円、高校生・学生200円、小中学生150円 休館日:毎週火曜日) <写真提供:山田町>

鯨と海の科学館は  
船越公園内にあります







応援職員から

本州最東端 鮎が崎(山田町)ではありませんが、意外と近い場所に絶景あり！



①林 光一 (はやし こういち) ②千葉県香取市  
③2019.4.1～2020.3.31 ④建設課 (土地区画整理事業の事務支援) ⑤震災復興には、前から参加したいとの思いはありましたが、これまで機会がなく、過去に土地区画整理事業に携わった経験があり、声をかけていただきました。赴任してみて、十数年かけて実施される都市基盤整備を数年で、それも数か所同時に進めていることに驚きました。私の職場はいつも和やかで、仕事にも集中できます。また、山田町は海と山が近くて絶景が多く、散歩やドライブなどが楽しみです。土地区画整理事業はなるべく早く事業を終結させることが、事業成功のポイントです。そのためにも、菲才ながら努力したいと思えます。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



①秋好 賢一 (あきよし けんいち)

②岩手県 (任期付職員) ③2019.4.1～2021.3.31  
④建設課 ⑤被災地での仕事は今回で3県目となります。当初は福島県いわき市、次は宮城県石巻市です。2年間の休養期間を経て山田町へ赴任しました。派遣の動機は、岩手山、早池峰山への登山とスキー場が近いことです。職場では和気あいあいとやっています。若い人と仕事をしていると自分の歳(70歳)を忘れます。山田町は海、川(溪流)、山が身近にあり春は山菜採り、今は溪流釣りにサイクリングを楽しんでいます。まもなく早池峰山、岩手山の花が見ごろを迎えます。実家に帰るには遠すぎますが、周りは自然に溢れて、私にとってはパラダイスです。

①八重樫 勝 (やえがしまさる)  
②岩手県 (任期付職員) ③2019.4.1～2021.3.31  
④建設課 都市整備第1チーム (防災集団移転促進事業)  
⑤恥ずかしながら、岩手県出身なのに、今まで復興に携わる事はありませんでした。そこで、この機会に微力でも復興に携われればと思い、ご縁があって山田町へ派遣されました。役場の雰囲気はとても良く、のびのびと仕事をさせて頂いております。ただ、役所関係が初めてなので、些細なことからご教示頂き業務を進めている状況なので、できるだけ早く皆様のご迷惑にならないようになれば良いと思えます。不束者ですが、よろしくお願ひします。



①山本 茂 (やまもと しげる) ②神奈川県 (任期付職員)  
③2019.4.1～2020.3.31 ④建設課 (道路整備に関連する業務など) ⑤山田町に派遣されもうすぐ3か月が経とうとしています。慣れない東北の地での生活に不安はありましたが、周りの人たちの温かさに助けられ毎日楽しく過ごしています。幸いにも、仮設住宅の同じ棟に建設課の職員が3名生活していますので、何かと心強いです。仕事はもちろんですが、休日も充実したいと思ひ、この1年で東北巡りをする予定です。先日は、浄法寺まで出かけ漆器を見学しました。山田町は、震災発災から8年も経てば復興が相当進んでいると考える方もいると思いますが、まだ仮設住宅で生活している方もいるのが現状です。これから本格的に復興・創生が始まる時期を迎え、山田町は以前にもまして活気を取り戻そうと頑張っています。派遣期間を大切に過ごし山田町の復興に尽力してきます。また、山田町への派遣という貴重な経験から多くのことを吸収して地元に戻りたいと思ひます。



近くの白石地区まで散歩に出かけた時の写真







山田町

派遣先職員から

- ①赤崎 友康（あかざきともやす）  
②建設課

①氏名 ②所属 ③一言

③「山本茂さん、林光一さん、秋吉賢一さん、八重樫 勝さんへ」建設課には、4月から新たに4名の長期派遣職員が配属されました。自然大好き秋好さん、旅行大好き山本さん、坂チーム大好き八重樫さん、散歩大好き林さん、4名ともとても個性的で、男性29名、女性0名という建設課の雰囲気と和ませてくれています。また、同じ仮設住宅団地で生活しているようで、職場以外でもきっと仲良くしていると思います。山田町に派遣されおおよそ3カ月になりますが、そろそろ山田町の風土や山田弁にも慣れてきた頃ではないかと思えますので、健康には十分気をつけていただき、皆さんが今まで培ってきた経験を活かして、山田町の復興と夜のお店の復興に尽力してくださいませようよろしくお願いします。



応援職員から

陸前高田市

派遣先職員から

- ①高橋 開（たかはしひらく）  
②神奈川県茅ヶ崎市 ③2018.10.1～2019.9.30  
④復興局市街地整備課（区画整理事業）

⑤岩手県生まれ岩手県育ちの私は、故郷へ貢献したい強い思いから、派遣職員へ立候補し、茅ヶ崎市よりやって参りました。大規模スケールの事業ですが、皆さんのサポートの元、日々の業務に励んでおります。他県派遣職員の大先輩の方々からは、毎日教わってばかりですが、地元の方言にはまだ慣れていないようなので、そこは地元先輩の私がサポートしていきます！市民の皆さんの笑顔のために、若い力で陸前高田市を明るくしていきたいです。がんばっぺし！



- ①青山 豊英（あおやまとよひで）  
②復興局市街地整備課

③「高橋開さんへ」高橋さんには、昨年10月から当課の一員としてご尽力いただいておりますが、実家が岩手県内とのことで、東北での冬の生活や方言にも心配することはなく、丁寧な仕事ぶりを非常に頼もしく感じております。できるだけ長く一緒に仕事ができればと思いますが、派遣期間が終了しても、陸前高田市の復興状況を見守っていただければ幸いです。今後も健康には気を付けていただきながら、復興に向けともががんばっていきましょう。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①氏名 ②所属 ③一言



- ①吉田 基史（よしだもとふみ）  
②岩手県盛岡市  
③2019.4.1～2020.3.31  
④被災者支援室（補助金の支出等）

⑤出身は大船渡市で、陸前高田市の隣です。大学在学中に東日本大震災が発災し、メディアを通して故郷の惨事を知りました。生まれ育った地域のお手伝いができないか考えていましたが、自分では力不足ではと思い、派遣に立候補できずにいました。この度、派遣元に背中を押されやっと決心できました。今は、職場の皆さんに助けをいただきながら頑張っています。一つずつできることを積み重ねて、少しでも地域の力になれば嬉しいです。

- ①小笠原 淳（おがさわらあつし）  
②市民協働部被災者支援室  
③「吉田 基史さんへ」吉田さんには4月から盛岡市より赴任いただき、各種補助金に係る相談や申請の受付等、被災者のみなさまの生活再建のためにご尽力いただいております。吉田さんの気仙語での丁寧な対応

は、お客様に安心感を与えており、対応する件数も多くご苦労もあるかと思いますが、職場一丸協力し合って業務を遂行していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。







応援職員から

- ①山口 修平 (やまぐち しゅうへい)
- ②愛知県名古屋市
- ③2019.4.1～2020.3.31
- ④防災局防災課 (防災業務)



⑤現在私は、防災課の職員として地域防災力の向上や災害対策の業務に携わっています。陸前高田では、職員の方も地域の方も、皆さん温かい方ばかりで、慣れない土地でも毎日楽しく仕事をさせていただいています。こうして復興に携わる機会をいただいたご縁を大切にし、陸前高田や他の派遣職員の方々と交流させていただくとともに、名古屋での経験を活かしながらこの地で力になれるよう日々の業務に取り組んでまいりたいと思います。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①藤原 忠善 (ふじわら ただよし) ②神奈川県 (任期付職員)
- ③2017.4.1～2021.3.31
- ④農業委員会事務局 (会計・農業者年金・新聞等)
- ⑤岩手県には10数年前に観光で来たことがありますが、実際住んでみて、自然の豊かさが素晴らしいと感じました。朝起きるとウグイスの声で目覚めることが日課です。また、私は自炊はしませんので陸前高田市内はもちろん、大船渡市や宮城県の気仙沼市内に出発して食堂めぐりをしています。土日には一関市や奥州市・金ケ崎・北上の4号線沿いにも遠征しています。特に水沢の喜多方ラーメン「坂内」はお気に入りです。職場は農業委員会事務局で18年前に経験しておりますが、現在は法律も変わり、システムも変わってしまい、大変ですがやりがいを感じて職務に取り組んでいます。



藤原さん

全国知事会が盛岡で開催されたときに、一関市で神奈川県知事と派遣職員の食事が開催された時の写真

派遣先職員から



- ①村上 幸義 (むらかみ ゆきよし)
- ②防災局防災課
- ③「山口修平さんへ」山口さんにはこの4月から防災課に赴任いただき、防災計画関係業務を主に担当いただいています。復興事業も終盤を迎えており、まちの再生に向け多忙な業務の中、フレッシュな山口さんの存在は大変心強く感じております。不慣れた環境での生活にご苦労されていることと思いますが、まずは健康第一に、今後も陸前高田市の復興を後押しして下さるようお願いいたします。

①氏名 ②所属 ③一言



- ①菅原 正弘 (すがわら まさひろ)
- ②農業委員会事務局
- ③「藤原忠善さんへ」藤原さんとはこの4月から一緒に仕事をさせていただいておりますが、仕事に取り組む姿勢が真摯な上に、いつも朝早くから出勤され、複雑な業務をスムーズにこなしていただいているだけでなく、市民等への対応も丁寧で分かりやすく、見習うべきことがたくさんあります。慣れない一人暮らしが続きますが、健康には留意され、今後もお力添えをお願いいたします。





応援職員から



①片山 誠也（かたやま せいや）②岐阜県中津川市  
③2019.4.1～2019.9.30 ④税務課（資産税係家屋担当）  
⑤岐阜県中津川市から派遣されました片山誠也とい  
います。釜石市の税務課資産税係で家屋担当として働い  
ています。派遣元の自治体でも同じ業務をしていました  
が、仕事の仕方が異なる部分が多々あり戸惑うところも  
ありますが、とても貴重な経験になっています。郷土芸  
能に興味があるので、釜石の虎舞や花巻の鹿踊などを見  
てみたいです。半年間という短い任期ですが、少しま  
釜石市のために貢献したいと思っています。

①鷺見 侑祐（すみ ゆうすけ）  
②岐阜県美濃市 ③2019.4.1～2019.9.30  
④税務課 ⑤今年の4月から岐阜県的美濃市より釜石  
市に派遣されお世話になっています。まだまだ、不慣れ  
なことも多いですが、職場の皆さんに助けを頂きながら



頑張っています。  
仕事以外もバトミ  
ントンをしたり、釣  
りをしたりと職場の  
方々や他都市の派遣  
職員と楽しく過ごせ  
ています。半年とい  
う短い期間ではあり  
ますが、少しでもお  
役に立てるように頑  
張ります。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



①山田 周平（やまだ しゅうへい）  
②岐阜県本巣市 ③2019.4.1～2019.9.30  
④総務企画部 税務課（市民税の賦課業務）  
⑤4月から釜石市に派遣されています。岩手県に来るの  
は人生初なので日々驚かされる事がたくさんあります。  
慣れない土地での業務に当初は戸惑いもありましたが、  
職場の皆さんが温かくサポートしていただき、繁忙期も  
乗り越えることができました。釜石の人たちの温かさ  
を感じました。残りの期間も微力ながら釜石市の手助け  
となれるよう頑張っていきたいと思ひます。また、せ  
っかくの機会なので岩手県を満喫したいと思ひます。

①渡邊 清美（わたなべ きよみ）  
②岐阜県関市 ③2019.4.1～2020.3.31  
④税務課 資産税係（家屋担当）  
⑤岩手県は、景色がきれいな場所が多いので出かけるの  
がとても楽しく、とても充実した日々を過ごしています。  
今年は復興関連のイベントも多いので、出来る限り参加  
し復興に関する取組を学びたいと思ひます。  
職場は、とてもアットホームで周りの方に助けていた  
だいてばかりなので、私も少しでも役に立てるよう全力  
で業務に取り組んで行きたいと思ひます。







釜石市

派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①鈴木 加代子（すずき かよこ）  
菊地 美幸（きくち みゆき）  
②税務課 ③「山田周平さん、鷺見侑佑さん、渡邊清美さん、片山誠也さんへ」  
山田さん、鷺見さんは、窓口では懇切丁寧に対応をし、市県民税の賦課、納付書発送作業では大変忙しい中、スムーズに作業を進めていただき、非常に頼もしい限りです。渡邊さん、片山さんは、経験を活かし、資産税係で積極的に仕事に取り組み、私たちも日々勉強になっています。仕事以外でも釜石の味覚や自然を堪能してください。応援職員の4人はもちろんのこと派遣して下さった職場の方々にも感謝申し上げます。



菊地さん

鈴木さん

応援職員から

大槌町

①小原 康文（こはら やすふみ） ②神奈川県横浜市  
③2019.4.1～2020.3.31 ④企画財政課（町政の総合的企画及び調整・復興計画及び復興事業の進捗管理）  
⑤大槌町へ派遣となり2か月が経過しました。生活にも徐々に慣れ、職場の方々にも支えてもらいながら業務に従事しています。今、ハマっていることは、三陸防災復興プロジェクトの一環であるスタンプラリーです。職場の方と登録店舗のここに行きたい！これが美味しそう！など和気あいあいとした雰囲気、楽しんでいきます。派遣期間終了まで1日も早い復興の一助となれるよう、大槌町のために尽力してまいります。



木戸さん (一戸町)

今西さん (箕面市)

小原さん

菊池さん (岩手県)



①渡邊 裕（わたなべ ゆたか） ②新潟県新潟市  
③2019.4.1～2020.3.31  
④町民課（後期高齢者医療、等）  
⑤初めての業務、慣れないシステムに奮闘中ですが、大槌町の皆さんの穏やかさに助けられ、たまに出くわす鹿の親子にも癒されながら、日々過ごしています。派遣を機に初めて岩手県に訪れましたが、自然が多い！岩手の風光明媚さ（海・山・☆）はいつ見ても圧倒されます。あと、三陸産ホタテのおいしさにも衝撃を受けました。高校野球にラグビーワールドカップと、仕事に精を出しながら今年の岩手も楽しみたいです。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言





応援職員から

【龍泉洞にて】  
左から(千代田区)川瀬さん、  
片山さん、(静岡県)山下さん、  
(千代田区)佐藤さん

①片山 彰 (かたやま あきら) ②千葉県市川市 ③2019.4.1～2020.3.31  
④環境整備課管理班 (災害公営住宅の建設に係る登記事務)

⑤峠を走れば見渡す限り山で熊、鹿が出る自然豊かな町であり、夜には星が綺麗で毎日癒されています。派遣の一番の宝は人との出会いです。本来ならば出会うことがなかった役場の方や他市町村の方との関係は帰任しても大切にしたいです。特に、同じ班の派遣職員「山下」は、尋常じゃない行動力を持つ人で、休日は彼と岩手県を回り充実した日を過ごしています。大槌町の1日も早い復興のために、短い期間ではありますが最大限尽力したいです。



【アスピーテラインにて】  
左から(西東京市)新井さん、  
片山さん、(静岡県)山下さん、  
(千代田区)川瀬さん

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①高橋 篤 (たかはし あつし)

②埼玉県所沢市 ③2019.4.1～2020.3.31 ④都市整備課

⑤4月から都市整備課に配属され、主に造成工事の設計を行っています。初めは地元市役所との違いや、知らない土地での仕事に戸惑ってばかりでしたが、職場の方々に親切にしてください、少しずつですが慣れることができました。こちらに来て、高い防潮堤や区画整理したばかりの造成地を目の当たりにし、正に復興真っ只中だなと感じています。限られた期間ですが、少しでも復興の役に立てるように尽力します。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①四戸 直紀 (しのへ なおき) ②環境整備課  
③本年度も全国から大槌町に応援職員を派遣いただきまして、大変ありがとうございます。震災から8年が経過し、復興事業も大詰めを迎え、新たな大槌の姿ができつつあります。これも、応援職員の皆様のお力添えがあったからこそ、実現したものと強く感じています。今回は、全国の自治体より59名の派遣をいただいておりますが、初めての地で、慣れない環境下での生活となりますので、体調管理には十分配慮いただき、職員間の交流も深め一息いれつつ、共に復興に向け進んで行ければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。







## 三陸防災復興プロジェクト 2019

復興に力強く取り組む地域の姿や東日本大震災津波の記憶と教訓を発信し、その風化を防ぐとともに、三陸地域の多様な魅力を発信する防災復興行事「三陸防災復興プロジェクト2019」が、8月7日(水)まで開催しています。

7月は、大船渡市と宮古市で防災復興のシンポジウムを開催するほか、宮古市では県内33市町村の郷土芸能や祭りを一堂に集めたイベントや、釜石市ではオペラ上演などの様々な事業を実施します。また、会期を通して、「ここでしか食べられない」HAMA-MESHIを登録店舗で提供するなど、岩手・三陸の食の魅力も発信しています。詳しくは、公式ホームページを御覧ください。<https://sanriku2019.jp/>

### 三陸防災復興シンポジウム2019 第3回 地域コミュニティを基盤とした防災力の向上 ～つながりの力で災害から地域を守る～

実施時期 7月19日(金)  
実施場所 大船渡市民体育館  
講師 国土館大学防災・救急救助総合研究所教授 山崎 登 氏 (元NHK解説員)  
エクスカージョン 7月20日(土)

### 第4回 鉄道とフェリーがつなぐ福幸 ～新たな三陸交通網を活用した地域間交流と地域活性化のヒント～

実施時期 7月26日(金)  
実施場所 宮古市市民交流センター  
講師 NPO法人おいしいローカル線をつくる会理事長 鳥塚 亮 氏  
エクスカージョン 7月27日(土)

### シンポジウム同時開催 三陸防災復興展示会 防災装備や車両の展示、研修会などの体験型展示会

### 岩手の海とジオの魅力展

6月1日(土)～8月7日(水)  
もぐらんぴあ(久慈市)、崎山貝塚縄文の森ミュージアム・県立水産科学館(宮古市)、鯨と海の科学館(山田町)、釜石市郷土資料館(釜石市)、大船渡市立博物館・陸前高田市立博物館(大船渡市)で共同展示

### いわてHAMA-MESHIプロジェクト

6月1日(土)～8月7日(水)  
ここでしか食べられないHAMA-MESHIを登録店舗で提供。市町村役場や岩手県内の道の駅、岩手県内の郵便局などで「公式ガイドブック」を入手してスタンプラリーに挑戦しよう!

### 「美味(うんめ)えがすと三陸-Gastronomy SANRIKU-構想」推進プロジェクト 三陸美食サロン

パリ、東京、山形、長野、新潟…各地から著名なシェフが沿岸13市町村の料理人とコラボレーションして「フュージョンディナー」を提供します。ディナー開催後は、メニューの一部を各会場で1週間程度提供します。  
開催日程、予約方法等はこちらから↓  
<https://gastronomy-sanriku.com/salon/>

### さんりく文化芸術祭2019 オペラ

#### 「四次元の賢治-完結編」

実施時期 7月13日(土)  
実施場所 釜石市民ホール

内容 復興支援の志を持つ「Reborn-Art Festival」との連携企画。宮沢賢治の作品をモチーフにしたオペラを上演します。(脚本 中沢新一、音楽 小林武史、出演 満島真之介など。)

チケット好評発売中。  
(特設HP: <https://www.reborn-art-fes.jp/music/opera/>)

### オールいわて・祭りイベント いわて絆まつり in宮古2019

実施時期 7月13日(土)  
14日(日)

実施場所 宮古市  
内容 岩手県内33市町村の郷土芸能や祭りを一堂に集めた祭りイベント。支援への感謝と復興に向けた強い決意を発信します。また、三陸の食の魅力を発信するグルメ祭りも開催します。



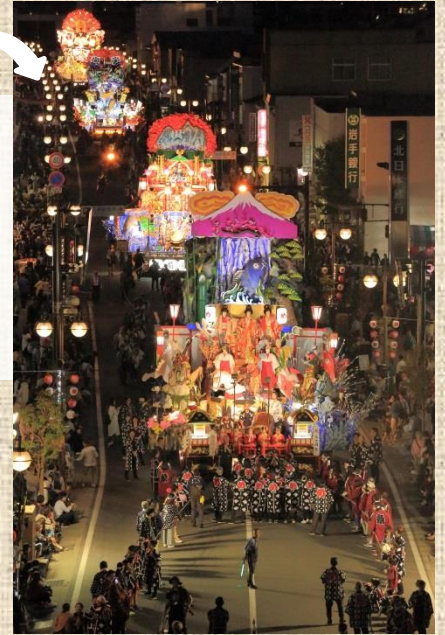




市町村課に来ている  
県内市町村研修生より  
「わがまち」を紹介してもらっ  
たコーナーです。まだ知らなかった  
岩手の情報満載です♪

## 今日のわがまち紹介

**【久慈市】**久慈まつりは、600年以上の歴史がある県北最大のまつりです。道幅いっばいの大きな山車と活気あふれる神輿が、久慈市内の目抜き通りを練り歩きます。その華やかさは県北一を誇り、毎年多くの観光客が訪れる恒例のまつりとなっています。初日(お通り)と3日目(お還り)は山車と神輿の合同運行、2日目(中日)は郷土芸能大パレードとなっており、3日間存分に楽しめる内容となっています。まつり好きなら前夜祭もおすすめ。一同に揃った山車組の運行者が次々と放つ音頭は、山車運行者も一番熱くなる瞬間です。令和元年度は9月19日(金)の前夜祭を皮切りに9月22日(日)のお還りまでお楽しみいただけます。是非、お越しください！ **久慈市からの研修生 I 氏**



**【洋野町】**岩手県沿岸の最北端に位置する洋野町は、7月から8月にかけて、さまざまな夏のイベントでにぎわいます。沿岸部の種市地区では、旬のウニを求めて例年約2万人が来場する「たねいちウニまつり」をはじめ、シーサイド花火大会、ビーチバレー、ビーチサッカー大会など、沿岸ならではの多彩な催しが開かれます。種市のウニは、遠浅の岩盤を削って整備された全国唯一の「ウニ増殖溝」で豊富に繁ったコンスを食べて育つので、甘くて濃厚な味が特徴です。内陸部の大野地区最大の夏のイベントは「北興羽十ニヤドヤラ大会」です。十ニヤドヤラとは、岩手、青森、秋田の旧南部藩領に伝わる盆踊りの一種で、大会には1,000人以上の踊り手が参加し、流し踊りやステージ審査で盛り上がります。今年の夏は、「海と高原の牧場(まきば)」洋野町にぜひお越しください。 **洋野町からの研修生 H 氏**



市町村課職員のTweet  
コーナー。応援職員さんへの  
アドバイスあり、季節の話題  
や岩手の紹介あり、  
ゆる〜いタッチで様々な  
情報をご提供します。

## 今日のTweetっがやま

**# iiwate**  
“いい岩手” 教えて広めてキャンペーン

2019. **11.10** まで開催中!

あなたが出会った  
「いい岩手」を  
教えてください!

SNSに「#iiwate」を投稿して  
嬉しいプレゼントをゲット!

### 【#iiwateデジタルスタンプラリー】

岩手県では、今年3月以降、釜石自動車道の全線開通や三陸沿岸道路の釜石北IC - 大槌IC間の開通など、復興道路等の開通が相次いでおり、内陸部と沿岸部の東西のアクセス、沿岸部の南北のアクセスが劇的に向上しています。そこで、このアクセス向上を体感できるイベントとして、「#iiwateデジタルスタンプラリー」というキャンペーンを紹介したいと思います。このキャンペーンは、岩手県の沿岸を中心とした対象スポット(124箇所)を巡るスタンプラリーで、巡って集めたスタンプの数に応じ、賞品の抽選に応募できるというものです。県外からお越しの方は、岩手県にいる期間を利用し、各地の観光地等を回られると思いますが、移動時間も楽しめますので、参加してみたいかがでしょうか？(私はこの原稿執筆時点でまだ3個しか集めていません…これから頑張ります！) **盛岡市出身 A氏**





## 市町村課から



全国各地から、岩手県の被災市町村に応援職員としてお越しいただいている皆様に、厚く御礼申し上げます。東日本大震災津波から8年が経ち、復興事業は大詰めを迎えつつあります。これもひとえに遠く住み慣れない土地に赴任され奮闘されている皆様のおかげです。復興の総仕上げに向けて、引き続きお力添えくださいますようお願いいたします。

皆様は、今までの職場とは違い、仕事の進め方だけでなく、生活環境、言葉（方言）の違いなど、様々御苦労されていると思いますが、この**KAKEHASHI**は、そういった皆様の貴重な体験談などもたくさん掲載していきますので、ぜひ参考としていただければ幸いです。

岩手県には四季折々の自然や、美味しい食材がたくさんあります。また、今年度は開催中の「三陸防災復興プロジェクト2019」、釜石で開催される「ラグビーワールドカップ2019™」など、イベントも盛りだくさんです。ぜひ充実した「いわてライフ」を満喫していただき、末永い岩手県のファンになっていただければ何よりです。

皆様が働きやすく、不安なく日常生活を送ることができるよう、市町村課としても精一杯のサポートをさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

岩手県政策地域部市町村課総括課長  
小原 由香



### ☆ 市町村課 調整・行政担当メンバー ☆

相談窓口・メンタルヘルスケア研修・  
フォローアップ面談等を担当します。



よろしくお願ひ致します。

高橋行政担当課長

小原総括課長

### ★応援職員相談窓口のご案内★

応援職員の皆様が慣れない環境の中で可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。

お気軽にご相談ください。  
mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236

### 発行元連絡先

岩手県政策地域部  
市町村課 調整担当

mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236

情報誌名  
「**KAKEHASHI**」は、  
応援職員さん同士や、  
派遣元自治体と岩手  
県をつなぐ架け橋と  
なればと願いを  
こめています♪





# KAKEHASHI

R1.7.31 Vol.40

発行:岩手県政策地域部市町村課

## INDEX

### I 応援職員のご紹介

- (1) 宮古市 . . . . . p2
- (2) 大船渡市 . . . . . p3
- (3) 陸前高田市 . . . . . p4
- (4) 釜石市 . . . . . p6
- (5) 大槌町 . . . . . p7

### II 特集

- (1) メンタルヘルスケア研修 . . p9
- (2) 岩手のお勧めランキング . . p10

### III Information . . . . . p13



### 宮古市「いわて絆まつり」

7月13日、14日の両日、県内33市町村から34の郷土芸能団体が集結した「いわて絆まつりin宮古2019」(同実行委主催)。会場となった末広町商店街と中央通商店街は大勢の観客と笛や太鼓の音色であふれました。 <写真提供:宮古市>



応援職員から

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①高平 幸一（たかひら こういち）  
 ②神奈川県（任期付職員）  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④上下水道部 施設課 水道工務係  
 ⑤横浜市の水道事業に長年携わってききましたが、岩手県の災害復興のお手伝いができるかと思ひこの地（宮古市）にやってきました。こちらにやってきました最初に感じたこと、それは、宮古市の水道水がとてもおいしいことです。宮古市の水道水は、地下水や山の伏流水を水源としているので、非常に良質で清澄な水道水が造られています。だから、宮古市は全国でも有数のおいしい水が飲める街だと思います。まさに「水のMIYAKO」です。つぎに感じたことは、職場の皆さんや市民の方々が温厚で親切なこと、また、非常に我慢強い方が多いことにも感心しています。また食に関しては、海の幸、山の幸も豊富でおいしいこともあり、とても住みやすい街に感じています。私にとって宮古市は「住めばMIYAKO」となりそうです。

①坂本 正好（さかもと まさよし）②神奈川県（任期付職員）  
 ③2019.4.1～2020.3.31④施設課 水道工務係（浄水場の整備）  
 ⑤神奈川県小田原市からまいりました坂本です。宮古市は小田原市と同じ港町で親しみやすい町だと感じました。職場ではフレンドリーな雰囲気の中仕事させていただいています。宮古市は、復興住宅や道路、水道など着実に復興が進んでいます。私も復興と発展に微力ながら力を尽くしたいと思います。また、派遣期間内は仕事にグルメに沿岸の観光と、毎日楽しく過ごしたいです。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①石田 信幸（いしだ のぶゆき） ②総務部総務課 ③「高平幸一さん、坂本正好さんへ」高平幸一さん、坂本正好さん、ようこそ宮古市へお越し下さいました。お二人とも、今年度、神奈川県から派遣され4ヶ月が経過しましたが、宮古市の環境にも馴染んできたことと存じます。高平さんと坂本さんが所属する上下水道部では、震災復興業務に加え、台風10号の災害復興業務、復興道路の整備による敷設水道管の移設事業等、膨大な事業を実施しております。そのような中、これまで培った経験と技術を活かし、災害復旧事業にご尽力いただいておりますことに、大変感謝申し上げます。これから暑い夏の現場、寒さを痛く感じる冬の現場迎える日々がやってきましたが、健康第一に、業務に励んでいただきたいと思います。引き続き、よろしくお願い致します。



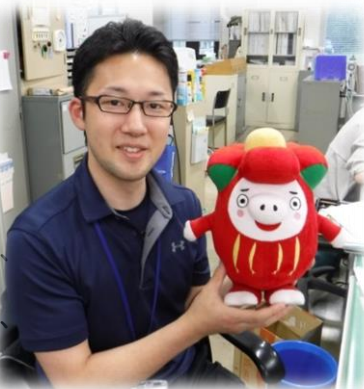
7月14日に開催された、宮古の夏の風物詩「宮古港カッターレース」。12人のクルーが息を合わせてオールを漕ぎ、海上で白熱したレースを繰り広げます。





応援職員から

- ① 柘澤 太郎  
(とちざわ たろう)
- ② 岩手県盛岡市
- ③ 2019.4.1～2020.3.31
- ④ 生活福祉部市民環境課環境衛生係(地球温暖化対策関係一般廃棄物関係など)
- ⑤ 4月に盛岡市から派遣されお世話になっています。派遣元では、地球温暖化対策関係などの業務をしていましたが、こちらでは、一般廃棄物や公害防止などの環境関連の幅広い業務を担当させていただいています。初の盛岡市外での生活になりますが、職場の皆様が温かくサポートしてくださるおかげもあり、楽しく仕事をさせていただいています。1年間、大船渡を満喫しながら、復興の一助となれるように頑張っていきたいと思ひます。



①菊池 幸太郎(きくち こうたろう) ②岩手県北上市  
③2019.4.1～2020.3.31 ④地域福祉課生活福祉係(生活保護CW) ⑤何年か前から派遣希望を出していたものの、福祉系の部署しか経験が無いせいか、中々声が掛かりませんでした。今年、わりとギリギリの年齢で呼んでいただいて感謝しています。ありがとうございます！大船渡市は、約17年前に親しい知人が住んでいて、週1で半年くらい通ったことがあり、なじみがある土地です。少しでも力になれるようがんばりたいと思ひますので、よろしくお願ひします。頑張っていきたいと思ひます。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ① 塚田 敦  
(つかだ つとむ)
- ② 長野県佐久市
- ③ 2019.4.1  
～2020.3.31
- ④ 都市整備部住宅公園課(住宅再建支援補助金の交付等)
- ⑤ 大船渡市とは銀河連邦共和国として古くから交流があり、復興期間後にも交流が続きます。そんな大船渡市の復興業務に携わる機会を頂けたことに感謝しています。休日には岩手県の恵まれた海と山々を眺めながら県内の道の駅スタンプラリー制覇を目指してドライブに行きますが、三陸鉄道にもゆっくり揺られてみたいと思ひています。残り2年を切った復興期間の総仕上げの為に、少しでもお役に立てるよう全力投球で頑張ります。



①布施 佳樹(ふせ よしき) ②長野県佐久市  
③2019.4.1～2020.3.31 ④都市整備部下水道事業所  
⑤大船渡市へ派遣されてから早3ヶ月経過しました。現在私は下水道事業所の職員として下水道の設置工事に携わっています。初めての東北での生活ですが、東北のおいしい食材と暖かい人柄に囲まれて日々過ごしています。派遣元の仕事内容や基準等の違いに戸惑う事もありますが、職場の方々から教えていただきながら業務に取り組んでいます。派遣元での経験を活かして復興の一助となるよう努力していきたいです。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①佐々木 崇(ささき たかし)  
②生活福祉部地域福祉課  
③「菊池幸太郎さんへ」  
菊池さんには今年度から生活保護のケースワーカーとしてご活躍いただいております。生活保護業務の経験が豊富なため、大変心強く感じているとともに、勉強させていただいております。慣れない環境の中で、ご苦勞をおかけしますが、健康に留意され、今後もお力添えをお願いいたします。最後に、貴重な人材を送り出させていただきました派遣元の職場やご家族の方々から感謝申し上げます。



佐々木さん

菊池さん





応援職員から



①豊山 健太（とよやま けんた）②神奈川県茅ヶ崎市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④復興局市街地整備課（土地区画整理事業）  
 ⑤慣れない東北での生活や初めての仕事に不安でしたが、仕事のことはもちろん東北のことを色々とお教えてくださる先輩方のおかげで公私共に充実した日々を過ごしています。派遣を終えるまでに市民のどなたか一人でも『豊山が陸前高田市に来てくれてよかった』と思ってもらうことを目標に、茅ヶ崎での業務経験を活かし1日も早い復興に尽力します。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



①小岩 希未（こいわ のぞみ）②岩手県一関市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④福祉部保健福祉課（地域包括支援センター）  
 ⑤現在私は、本年より新設されました保健福祉総合センターにて勤務しております。陸前高田市は幼い頃から母の実家に向かう際に立ち寄ったり、臨海学校で松原に来た思い出があります。今回、震災復興に携わる機会、陸前高田市や他地域から派遣された職員の皆様、そして地域の皆様と出会う機会の縁を大切に、微力ではありますが力になれるよう業務に取り組んでまいります。

派遣先職員から

①佐藤 賢（さとう けん）  
 ②復興局市街地整備課  
 ③「豊山 健太さんへ」

豊山さんには4月から当課に赴任いただき、工事の調整や地権者交渉、土地活用に関する業務など幅広い分野でご尽力いただいております。不慣れた環境で不安もあると思いますが、茅ヶ崎市では公共施設の整備を担当されていたということで大変頼もしく感じています。復興事業も佳境に差し掛かっておりますので、事業完了に向けて今後もよろしくお願いたします。



①氏名 ②所属 ③一言

①武田 知子（たけだ ともこ）  
 ②福祉部保健福祉課  
 ③「小岩 希未さんへ」

小岩さんには、契約や補助金関係、その他庶務全般を担当していただいております。再建された保健福祉総合センターに関する維持管理についても関係各所に問い合わせながら着実にこなしていただいております。派遣当初から頼れる存在として心より感謝しております。すぐに係にも溶け込み、ご活躍いただいているところですが、お体には気をつけながら、これからもよろしくお願いたします。







応援職員から

- ①齊藤 一真（さいとう かずま）
- ②岩手県滝沢市

③2019.4.1～2020.3.31 ④市民協働部税務課（徴収担当）⑤学生時代にボランティアでお邪魔したこともある陸前高田市に派遣となり、不思議なご縁に驚きつつも初の沿岸での生活を、楽しみながら過ごしています。休日は車で観光をしています。いろいろな人と場所に出会えることが嬉しいです。現在は市税徴収業務を行っておりますが、派遣前も同様の業務を行っていました。税の公平性を担保し、納税者の皆様に納期内納付頂けるよう、これまでの経験を活かして頑張っていきたいと思っております。



小川さん

齊藤さん

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①小川 丈晴（おがわ たけはる）②岩手県奥州市  
③2019.4.1～2020.3.31  
④会計課（復興交付金基金事務、収納消込など）  
⑤配属先が会計課のため、赴任早々残業が続いていましたが、綺麗な高田の海と気仙川に癒されながら何とか勤務しています。高田に来たからには何かボランティアをと、5月に避難路の目印としてハナミズキを植樹する活動をされています。



陸前高田市（広田町）の海で

派遣先職員から



- ①戸羽 謙一（とば けんいち）
- ②市民協働部税務課
- ③「齊藤 一真さんへ」

齊藤さんには、今年度から収納係の業務に携わっていただいております。日々の納税者との相談等慣れない環境の中、収納率向上のため尽力いただいている姿に、大変心強く感じています。まずは、健康に留意され陸前高田市の復興を後押ししてくださいませようよろしくお願いいたします。また、休日には、趣味の野球観戦等でリフレッシュしながら一緒に頑張っていきたいと思います。

- ①氏名 ②所属 ③一言



- ①阿部 景子（あべ けいこ）
- ②会計課
- ③「小川 丈晴さんへ」

小川さんには4月の着任早々から出納閉鎖に向けた業務を迅速に行っていただき、奥州市での財政事務の豊富なご経験が基金の管理や収入等の会計事務に活かされており、とても心強く思っています。業務外においても、復興イベントのボランティアスタッフとして、地域の活性化にも貢献していただいております。大変感謝しております。今後も健康に留意されながら、当市の復興にご協力くださいますようよろしくお願いいたします。





応援職員から

①齋藤 里美  
（さいとう さとみ）  
②東京都北区  
③2019.4.1～2020.3.31  
④保健福祉部子ども課  
（保育料管理事務等）  
⑤4月より釜石市子ども課に  
配属となりました齋藤です。  
職場の皆さまや業務に関わる  
施設の方々に温かく迎えてい  
ただき、忙しいながらも楽し  
く仕事をさせていただいて  
います。岩手県は高校の修学旅  
行以来、釜石は初めてのた  
め、スーパーに並ぶものの違  
いや鹿との遭遇、熊の目撃情  
報等驚くことも多いです。限  
られた期間ですが、釜石での  
生活を楽しみつつ、少しでも  
釜石市の力になれるよう業  
務に取り組んでいきたいと思  
います。



①佐藤 和成  
（さとう かずなり）  
②岩手県北上市  
③2019.4.1～2020.3.31  
④総務企画部税務課  
⑤岩手県北上市から派遣さ  
れました。税務課に配属に  
なり、職場の雰囲気は温か  
く、とても楽しく仕事をさ  
せてもらっています。  
食べ歩き、飲み歩きが大好  
きなので、夜な夜なおいし  
いものを求めて釜石の街を  
徘徊しています。目標は全  
居酒屋制覇。1年という短  
い期間ですがよろしくお願  
いします。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

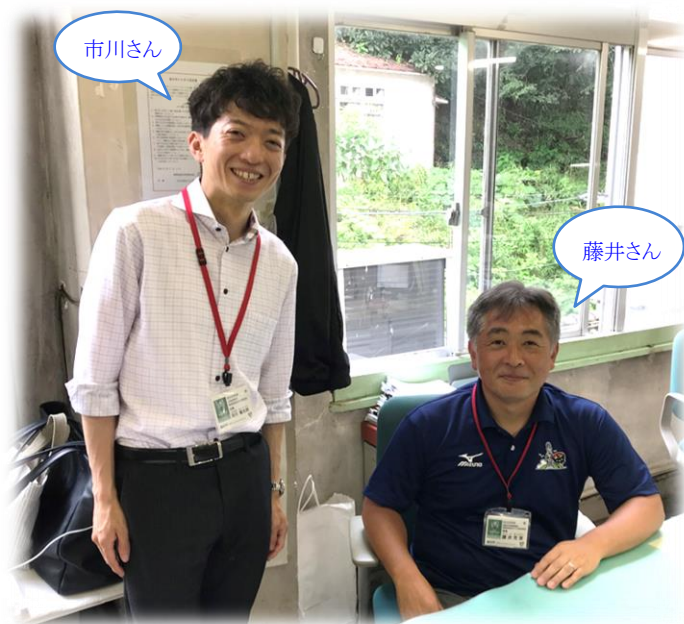
①市川 健太郎  
（いちかわ けんたろう）  
②岩手県盛岡市  
③2019.4.1  
～2021.3.31  
④総務企画部  
総合政策課企画調整係  
⑤所属課では、過疎地  
域等自立促進計画をは  
じめとし、制度活用や  
大学との連携等、多様  
な業務に携わっていま  
す。仙台市出身で、  
岩手県に居住して8年。  
釜石へ来て、沿岸と内  
陸との差異を感じると  
ともに、そこから学ぶ日々です。週末には盛岡から家族  
が遊びに来ることもあり、橋野鉄鉱山を巡ったり、海の  
幸を堪能したりしています。また、秋に開催される仙人  
峠マラソン完走に向けて、釜石のまちを走ることが最近  
の趣味です。



①藤井 充彦（ふじい みつひこ）

②総務企画部総合政策課

③「市川健太郎さんへ」当課は、総合的な計画に関する  
業務や関係機関・自治体間連携の推進、定住移住や男女  
共同参加社会の推進に関する業務などを担っております。  
市川さんは、各課が実施する補助金事業に関する庁内調  
整をはじめ、連携機関との取り組みに係る各種調整・対  
応など、担当する様々な業務をスケジュール感を持って  
丁寧に遂行しており、安心して仕事を任せることができ  
ます。令和婚された新婚さんでもありますので、体調管  
理にも留意いただきながら一層活躍されることを期待し  
ています。







応援職員から

釜石市

①北田 友子（きただ ともこ）  
 ②岩手県（任期付職員）  
 ③2019.4.1～2021.3.31 ④生涯学習文化スポーツ課（スポーツ推進）  
 ⑤東京で公務員をしていましたが、昨年早期退職。ビールがきっかけで、以前から年数回は岩手に来ていたこともあり、「大好きな岩手で」「経験が少しは役立ちそうな」仕事をしてみたいと思い、岩手県の任期付職員になり、今は単身赴任をしています。同じ地方自治体勤務とはいえ、事務のやり方の違いなどに戸惑うことも多いですが、周囲の方々に助けられながら何とか仕事を進めています。時間があるときは、美味しいビールと食べ物を求めて、県内のあちこちに出発しています(笑)



①菊池 湧太（きくち ゆうた） ②岩手県花巻市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④総務企画部税務課市民税係（軽自動車税担当）  
 ⑤4月から税務課でお世話になっております。これまで税務経験がなかったもので、当初は初めて携わる分野に不安を感じていましたが、課の皆さんより温かいご指導をいただいております。今は安心して業務に臨んでおります。また仕事だけでなく、職場のバドミントンクラブにもお邪魔させていただき、楽しい時間を過ごさせてもらっています。派遣職員ということで限られた期間ではありますが、少しでも釜石市へ貢献できればと思います。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

大槌町

応援職員から

①田中 克哉（たなか かつや）  
 ②岩手県西和賀町  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④生涯学習課（社会体育に関する事）  
 ⑤復興支援に携わる業務には、以前から携わりたいという気持ちがありました。今まで内陸で生活していたので、沿岸で生活できることは大変刺激的であり、毎日が楽しく感じています。大槌町に赴任して最初に驚いたことは、海の幸に限らず、山の幸も大変美味しいことでした。派遣期間中は色々食べ歩きしようと思います。職場の雰囲気はとても和やかで、毎日が充実しています。派遣という貴重な経験から多くのことを学び、自身の糧にしていければと思います。



①山下 剛（やました たけし） ②静岡県  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④環境整備課（公営住宅の管理業務）  
 ⑤飲みに行く頻度は激減し、家飲みが定番となり、ストロングゼロが相棒です。スポーツや観光を中心に、暇な日は一日もありません。「人脈は剣よりも強し」の言葉をモットーに、コミュカを駆使して人脈を広げ、たくさんの仲間が増えました。そんな大槌町での生活も、気が付けば、残り約8ヵ月。静岡県とは全く違う環境、新しく出会った最高の仲間たち、この町は俺にとってのアナザースカイ。俺の大好きな町「大槌町」！



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



応援職員から

- ①小島 直人 (こじま なおと)  
②埼玉県川口市

③2019.4.1～2020.3.31 ④都市整備課

⑤大槌町は、海、山、川と自然あふれ、今の時期は、海からの風が気持ちよく快適に過ごしています。5月の連休中に、家族にも岩手のよさを知ってもらいたくて埼玉から呼び、自然、文化、食事を満喫しました。職場は派遣職員が多く、職員の入れ替りが多いですが、とても雰囲気良く働きやすい環境です。町職員の方も、とても親切に接していただき感謝しています。

大槌町がより住みよい街に復興できるよう、微力ながら頑張りたい。



①折田 雅剛 (おりた まさたか) ②宮崎県三股町  
③2019.4.1～2019.9.30  
④復興推進課 (工事発注・監督・排水設備検査等)  
⑤私の地元には海がありません。大槌町には海と山とたくさんの人たちの愛であふれています。地元も類似するところが多々あるため、住み心地は最高です！休日は岩手や東北の観光地を巡り、日本酒を飲むのが私の楽しみでもあります。これから残り少ない期間となりましたが、被災した方々の力強さを感じながら、少しでも貢献できるように考え、大槌の魅力を発信していきたいと思えます。第二の故郷と呼ぶ日は近い。。。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

派遣先職員から

- ①瀧野 淳 (たきの あつし) ②都市整備課

③「小島直人さんへ」大槌町の復興にご尽力いただいております派遣職員の方々には感謝申し上げます。小島さんは班長として部下の私にいつもの確かな指示を出してくださり、その仕事の姿勢は私の目標の一つになっています。また、プライベートでもよくしていただき大変お世話になっています。しかしながら、その楽しかった思い出を覚えていないのは残念です。これからは、ハンドルだけでなく小島さんのお酒のペースもキープできるように頑張ります！最後になりますが、岩手を楽しんでもらえるようにいろいろ連れまわしたいと思えますので、今後ともよろしくお願ひします！



笹山さん

折田さん



①笹山 雅之 (ささやま まさゆき)  
②復興推進課 ③「折田雅剛さんへ」派遣職員の皆さまには、大槌町のためにご尽力いただき心より感謝申し上げます。特にも折田さんは九州から大槌町へと不慣れな環境で苦労も多いかとは思いますが、充実した毎日を過ごされているようであります。岩手県や大槌町には、豊かな自然やおいしいものがたくさんありますので、それらを十分に堪能していただき、残りの派遣期間も引き続き公私共に充実した毎日をお過ごし頂けたら幸いです。

①氏名 ②所属 ③一言





7/11～12、25～26にサンセール盛岡にて「派遣職員等メンタルヘルスケア研修」が行われました。講師に岩手医大の大塚教授、遠藤特命講師をお迎えし、メンタルヘルスケアの知識習得を図るとともに、他市町村職員との交流を深めることを目的として、平成25年度から行われています。1日目は「メンタルヘルス講座」、2日目は「健康づくりハウス・スタンプラリー」と題して1ブース10分間の体験型研修を実施しました。



岩手医大 大塚教授

## 【1日目】メンタルヘルス講座(13:45～17:00)



グループワーク「あなたにとって理想の食事は？」「コンビニで買える食べ物でバランスのよい1回の食事を考える」は各テーブルにスタッフが配置され、和気藹々とした雰囲気の中で普段の食生活について考えました。



会場内には、体重・身長・血圧・物忘れ測定コーナーも設けられ、休憩時間などに測定することができます。

## 【1日目】懇親会(県幹部職員と立食形式で懇談)



県幹部職員とハイポーズ！



達増知事のお話に興味津々の応援職員の皆さん！

## 【2日目】健康づくりハウス・スタンプラリー(9:00～11:00)



1つの部屋に6つのブースを設け、10分ずつグループ単位に回る体験型学習です。各ブースの内容は、①アルコールとカフェインについて ②自立神経とリラックス度チェック ③ヨガストレッチ体操 ④睡眠 ⑤ゲートキーパー ⑥うつについて です。





# ★ お勧めのお土産 ★

第1、2回メンタルヘルスケア研修参加者等にアンケートを実施し、97名の皆様にご回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。

お土産	理由・エピソードなど
 かもめの玉子 (支持率 33%)	かもめの玉子はどこでも手に入りますが、プレミアム(杏仁スイーツ)は、めずらしいので、受けが良かったです。 期間限定味。「こんな味も出たんだあー」と会話が弾みました。 三陸のお菓子といえばこれと思う人が多く、帰省のときは必ずお願いされる。 シンプルなものだけでなくチョコレート等加工しているものがありとても人気があったから。皆知っている。あれ買ってきてと言われる。
ウニ (支持率 11%)	おいしさ、ハズレなし、文句なし 高価ではあるが北海道よりは量が多い 実家を買って帰るようになり家族の会話が増えた。 沿岸ですので牛乳びんに入ったウニがめずらしく、家族、友人に送ったところ大好評でした。 母や祖母が非常に喜んでくれた。食の細い祖母もたくさん食べてくれた。
ホタテ (支持率 7%)	大きくて美しい。 大阪に送ってもまだ元気に生きており、新鮮で喜ばれた。 地元の友人に送ったところ、大きさと甘さに驚いていました。
岩泉ヨーグルト (支持率 5%)	高知市職員の中では、美味しいと有名であり、送ると好評である。 子どもから老人まで食べられること。普段食べている食品なので比較ができること(旨いこと)市販のものとは違う。舌ざわりとか自分でも買って食べている。
ワカメ (支持率 5%)	東京ではめったに口にしないものばかり。時々東京の親や知人に送りますが喜んでもらってます。 ワカメのしゃぶしゃぶは好評。
ごま摺り団子 (支持率 4%)	ごま好きにはたまらない。ごま摺り団子の口の中であふれるごま蜜が何ともいえない。マロンケーキはふわふわで、中クリームは甘すぎずさっぱりしていて良い。 一口で飲まなければならないなど話題になった。 冷やしておいて食べると美味である。
チョコ南部 (支持率 4%)	女子ウケ抜群 チョコレート好きの友人に贈ったところ、とても喜ばれました。
南部せんべい (支持率 4%)	全国的に有名ですが、美味しいので好評です。 日持ちする。美味しい。
浜千鳥 (支持率 4%)	～ゆめほなみ～大槌町の少ない農地で生産される酒米で作られる。 伝説の日本酒。
いかせんべい 海宝漬	お酒のおつまみにも好評でした。 お世話になっている方に送った。海が地元にはないので皆喜んでくれた。
亀の子せんべい サヴァ缶	見た目と味のギャップがとても美味しい。 パッケージもおしゃれ。色んな味があって楽しめる。アレンジレシピも良い。
冷麺	冷やし中華と大差ないかと思っていたが、個人的には盛岡冷麺の方が美味しく感じ、地元の両親などにも送ったところそちらも好評だった。
くずまきワイン サンマ	ジュースに近い感覚で飲めるとワインが苦手な方にも喜ばれます。 9月には友人に毎年送っています
しみせんべい (ホワイトミルク)	毎回、職場へ土産で持っていくと女性陣に人気があったため
北限のゆずマドレーヌ 雪っこ	ゆずの風味がとても美味しかったと評判でした。 地元の飲み会で美味しく評判でした。
カリポリ貝ひも	釜石シーブラザで買った。こころへんのお土産はウニ、イクラ等値が張る上に生鮮食品が多く、これは紙コップのなかに揚げた貝ひもに味付けしてものはいっており、日持ちがする上に関東では見ない食べ物で仲間に分けたところ、たいへん好評であった。 値段も500円ほどで手頃であった。







# ★ お勧めの観光地 ★

第1、2回メンタルヘルスケア研修参加者等にアンケートを実施し、97名の皆様にご回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。

観光地	理由・エピソードなど
 <b>浄土ヶ浜</b> (支持率 18%)	GW家族を岩手へ呼んでサップ船に乗った 海の青と岩の白のコントラスト。 観光名所として有名だったので行ってみるとやはり別天地だった 極楽浄土の世界で奥浄土ヶ浜の素晴らしさをより多くの人に見ていただけると良い。 東京から来た友人が、新幹線の時間を延ばしてでも行ってよかったと言っていた。
<b>龍泉洞</b> (支持率 15%)	(溪流釣りまつり) 洞窟、水、ヨーグルトは有名かと思いますが、時期によって前を流れる川で釣り体験ができる時があり、教えるスタッフもついてくれるので気軽に楽しめます。 5月にTシャツで寒かった/観光ではないが被災のすさまじさを感じた。平泉は良いと思うが、やはり写真が撮れないとインスタ映えない！！ 青色がすごくきれい。暑い日に行ったので涼しく、ヨーグルト味のアイス(初恋ソフト)も良かった。
<b>八幡平</b> (支持率 14%)	(アスピーテライン) 地元にはほとんど雪が降らないので見に行きたかった。去年は2回行ったが降雪により通行止めだったので今年ようやく行けました。 (アスピーテライン、ドラゴンアイ) 派遣されてきて初めての遠出でとても楽しかった。まさに絶景でした。 (ドラゴンアイ) 6月に雪道を歩くのが新鮮。ドラゴンアイもここでした見られない絶景だった。 (ドラゴンアイ) 土曜に釜石から日帰りで観に行ったのですがあまりの絶景に感動し、翌日の日曜も改めて観に行きました。
<b>小岩井農場</b> (支持率 7%)	七夕に雫石プリンスホテルのロープウェイに乗って星空観察をした。少し曇っていたが星が良く見えるタイミングがあって良かった。雫石に雰囲気や小岩井農場も家族全員で楽しめた。 開放的、広い、食べ物が美味しい。 子どもを連れて遊びに行った。一日中楽しむことができた。
<b>平泉</b> (支持率 6%)	(毛越寺)(浄土庭園)景色が良い。 家族で何度か行っているが、歴史の流れを感じられ、とても良いと思う。
<b>狛鼻溪</b> (支持率 4%)	景色がよく、船頭さんの案内や舟歌が良かった。運だめしの石投げなどおもしろかった。
<b>折爪岳</b>	ホタルがすごい
<b>北上展勝地</b>	桜吹雪は見ごたえがあります。
<b>北山崎</b>	みちのく潮風トレイルルートを歩きながら見る北山崎は格別
<b>早池峰山</b>	7月8日に早池峰山へ行きました。噂で聞いていた以上にたくさんのハヤチネウスユキソウに会いました。ヨーロッパアルプスでもこれだけたくさんのウスユキソウ(エーデルワイス)に出会ったことはありません。 津軽石川の支流でのイワナ釣りは無私の境地に(熊との遭遇の恐怖に襲われながら)狐、タヌキ、鹿、テンに会いました。雉は何度も会いました。
<b>奥州アテルイの里 田んぼアート</b>	東北にきたからには一度田んぼアートを見てみたかったが青森までは遠いと思っていたところ、水沢江刺にもあることがわかり、行ってみた。6月末でまだ絵になっていないかと思っていたが立派な田んぼアートになっており、無料で見学できるのはすごいと思った。
<b>雪あかり</b>	西和賀町は人口が5000人ほどの小さな町ですが、美味しい山菜や、温泉、冬には大雪といったアトラクションが待っています。豪雪地帯で有名ですが、雪明りはとても綺麗なので、私の地元、西和賀に是非お越しください。







# ★ お勧めのお食事処 ★

第1、2回メンタルヘルスケア研修参加者等にアンケートを実施し、97名の皆様にご回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。

お店	所在地	料理	理由・エピソードなど
 さんずろ家 (6人)	大槌町	イカふ入り定食	ご飯が止まらなくなるほど美味しいです。地元ではなかなか食べれないです。
		イカふ焼き	初めて食べたが美味しくご飯が進んだ
		イカめし	大槌といえばここです。
		いかめし定食	大槌町への派遣が決まって、引越しのときに家族で行ったがとても美味しかった。
		ほたて定食	昼は海を見ながら食べれる。
黒船(3人)	大船渡市	さんまラーメン、チャーシュートッピング	チャーシューの種類が三種類あって美味でした。 大船渡の特産品を使っているがラーメンとしてもとても美味しい。
白龍(2人)	盛岡市	じゃじゃ麺	有名すぎるので、理由は不要でしょう。岩手の名物3大麺の中でも、独特なものはじゃじゃ麺です。大学の同期は「一度食べたら病みつきになるか？大嫌いになるか？のどちらか。中途半端はない。」と豪語していました。3回目ようやく美味しいと感じ、今ではすっかりはまった。(地元の人が、3回食べて美味しさがわかるとのことだったがその通りだった)
蛇の目(2人)	宮古市	海鮮丼	ご飯より刺身の方が多い。
勝力鮎(2人)	釜石市	寿司	課の飲み会では毎度か利用してます。安部首相の写真が印象的でした。
洋食屋みなみ	野田村	山ぶどうソースのサイコロステーキ	野田村特産の山ぶどうを使ったステーキはここでしか味わえない全メニューが美味しくボリュームがある。
森の蕎麦屋	葛巻町	蕎麦	水車で挽いたそば粉を使った蕎麦が美味しかった。
たけなわ	山田町	野菜炒め	シャキシャキした野菜の食感が残っていて美味しい。
颯龍	釜石市	ラーメン	ネギたっぷりの釜石ラーメンと豊富なセットメニューが楽しめます。
新華園	釜石市	ギョーザ	無性にギョーザが食べたくなったときはこの店へ行ってビールを片手にギョーザだけ食べます。
大鮎	大船渡市	特上鮎	2800円でこれだけ美味しい鮎は東京では食えない。銀座なら1万円近くするのは。母を連れて行ったらもの凄く喜んでくれた。
佐々木食堂	釜石市	中華そば	特大チャーシュー、くせになるスープ、他の釜石ラーメンとはひとあじ違いますが(本当は混むから教えたくない)
新来軒	大槌町、釜石市	ホルモン	新来軒のホルモンはかなり中毒性の高い旨さでした。基本的にどこも海鮮旨い。
DORA	宮古市	魚貝類	岩手の名産が美味しいです。
うのすまいトモス	釜石市	海鮮丼	三陸鉄道鶴住居駅側、お土産屋と食堂が併設されている。食堂では海鮮丼を850円で販売、内容は地元でとれたホタテや新鮮なサーモン、タコが入っており美味しかった。日替わりランチは650円からあり。食堂にある木でできたテーブルとイスの出来がよく座りごちがよく、freewifiもあるのでゆっくりできます。



↑うのすまいトモス





## 今日のわがまち紹介

市町村課に来ている  
県内市町村研修生より  
「わがまち」を紹介してもらっ  
たコーナーです。まだ知らなかった  
岩手の情報満載です♪



**【葛巻町】**気温と湿度が高くジメジメと嫌な天気が続いていますが、そんな時は高原でスポーツをして、爽やかな汗を流してみてもいかがでしょうか。我が葛巻町には、IAAF(国際陸上競技連盟)認証の全天候型合成ゴム素材を使用した陸上トラック、FIFA・JFA(国際サッカー連盟、(公財)日本サッカー協会)公認の人工芝を使用した多目的グラウンドを備えた総合運動公園があります。しかも、どの設備も利用料はとってもリーズナブル。運動公園の隣には宿泊施設「グリーンテージ」もありますので、スポーツ合宿でも非常に人気の施設となっております。2020東京オリンピックも近づいておりますので、本格的な設備でアスリート気分を味わい、汗を流した後はくずまき高原牧場の冷たい牛乳&ヨーグルトをぜひぜひお楽しみください。

葛巻町からの研修生 Y 氏

市町村課職員のTweet  
コーナー。応援職員さんへの  
アドバイスあり、季節の話題  
や岩手の紹介あり、  
ゆる〜いタッチで様々な  
情報をご提供します。

## 今日のTweetつばやき

**【被災自治体視察事業】**7/25～26に被災自治体視察事業のスタッフとして山田町と宮古市へ行ってきました。この事業は、県外自治体の方々には被災地の現状を実際に見て頂き、まだ復興の道半ばで、応援職員のお力が必要であることを知って頂くための取り組みとして、市町村課が主催して行っています。

視察コースは①陸前高田市・大船渡市、②大槌町・釜石市、③山田町・宮古市の3コースあり、今回参加したコース③では、被災者であり、語り部として活動する方々のお話を聞くことができました。住民の方々がひたむきに努力を重ね、まだ震災前と同じという状況には及ばないまでも、穏やかな生活を取り戻しつつある状況を感じる事ができました。ここまで来るとは被災者の方々の努力はもちろんのこと、応援職員の皆様のお力があったお陰です。改めてお礼を申し上げます。今後も引き続きよろしく申し上げます。

群馬県出身 T氏



山田湾



田老観光ホテル

### ★応援職員相談窓口のご案内★

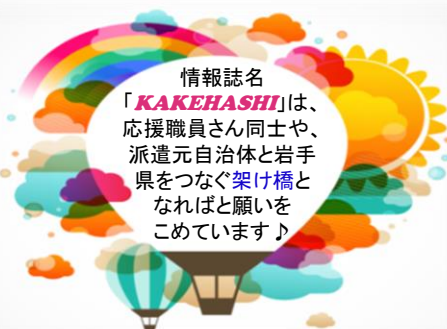
応援職員の皆様が慣れない環境の中で可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。

お気軽にご相談ください。  
mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236

### 発行元連絡先

岩手県政策地域部  
市町村課 調整担当

mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236







# KAKEHASHI

## INDEX

### I 応援職員のご紹介

- (1) 大槌町 . . . . . p2
- (2) 陸前高田市 . . . . . p3
- (3) 釜石市 . . . . . p4
- (4) 山田町 . . . . . p6

### II 特集

- (1) 被災自治体視察事業 . . . p7
- (2) 各地の夏祭り . . . . . p8

### III Information . . . . . p10

R1.8.30 Vol.41

発行:岩手県政策地域部市町村課



吉里吉里まつりの様子  
(8/24~25)

←吉里吉里虎舞

↓大槌まつりの様子(H30)



↑大槌まつり/臼澤鹿子踊

**大槌町のご紹介** 大槌町は、岩手県の太平洋に面した三陸復興国立公園のほぼ中央に位置しています。豊かな自然に囲まれており、黒潮の暖流と親潮の寒流が交差する世界屈指の三陸沖の漁場を控え水産業を中心に農林業も盛んです。また郷土芸能・伝統芸能が盛んな町であり、8/24~25には「吉里吉里まつり」が行われ、過去に当町に派遣された応援職員の方も多くお見えになりました。9/21~22は「大槌まつり」が開催されます。大槌まつりにおいても、派遣職員の方が多く参加し、賑わいを見せております。農産物・海産物もおいしい季節となります。是非お越し願います。  
 <写真提供:大槌町>



応援職員から

①武藤 吉輝  
 (ぶとう よしき)  
 ②岩手県盛岡市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④産業振興課(林業関係)  
 ⑤4月から産業振興課でお世話になっています。  
 職場は毎日大喜利しているかのような雰囲気楽しく仕事ができている。休日は趣味のボルダリングやキャンプをしています。特にボルダリングは、いわて国体をきっかけに始めて以来、すっかりハマっています。微力ではございますが復興の一助となれるよう尽力しますので、よろしくお願いします。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①竹内 信喜(たけうち のぶよし) ②岩手県(任期付職員)  
 ③2019.4.1～2021.3.31  
 ④コミュニティ総合支援室 総合支援企画班  
 ⑤震災発生当時は大阪、その後は名古屋、東京と移りながらも、どこかのタイミングで復興に携わりたいとの思いがあり、駅で任期付職員募集ポスターを見かけ応募⇒転職⇒大槌町派遣となりました。行政の仕事は初めてのため、ゼロからのスタートですが、周りの皆様に助けてもらいながら、どうにかやっている感じです。現在携わっているキッチンカーによる町のにぎわい創出事業では、事業者さんに大槌町の美味しい海産物(ウニ、ドンコ、カレイ等々)や農産物(山菜や地場の野菜)を教えてください、食べることで大槌町の良さを実感しています。先日クマを御馳走になり、新たなおいしさに感動し、大槌町を満喫しています。限られた期間のため、食べてばかりいないで、少しでも復興の力になるべく微力ですが精一杯がんばります。



①川渕 雄大(かわぶち ゆうだい)  
 ②東京都千代田区 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④環境整備課 ⑤大槌町には自ら希望して派遣されてきました。とはいえ、こちらに来る前にはどんな土地なのか全くわからず不安でいっぱいでした。いざ生活してみると、周りの方々の温かい人柄・美味しいご飯とお酒・豊かな自然と私にとって、まさに楽園でした。一年間という限られた期間ではありますが、仕事もプライベートも充実させていきたいと思えます!



①新井 竜也(あらいりゅうや) ②東京都西東京市  
 ③2019.4.1～2020.3.31 ④税務会計課(徴税)  
 ⑤西東京市からは毎年1人派遣させてもらっており、昨年度は直属の先輩が大槌町で活躍していました。その先輩から大槌町でのお話を色々と同じ、私も少しでも大槌町に貢献できたらという気持ちになり、今回の派遣を希望しました。大槌町での仕事は、西東京市で3年経験した徴収の仕事を引き続きさせてもらっています。プライベートでは、車に乗る機会がかなり増えました。最近の楽しみはドライブがたら温泉巡りをすることです。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①越田 実紀子(こした みきこ)  
 ②コミュニティ総合支援室  
 ③「竹内信喜さんへ」当室は被災によって生じた地域課題の解決に取り組んでおり、日々地域の方々と接する業務です。竹内さんには、着任後間もない中で、地域行事や補助金など様々な相談を地域の方々ややりとりしていただき心強く感じています。写真の「キッチンカープロジェクト」では、事業者の新しい取組への丁寧なサポートに感謝しています。この部署でつながったみなさんとのつながりに頼りながら、身体を大切にして頑張っていたきたいです。





応援職員から

- ①山岡 憲史 (やまおか けんじ)
- ②神奈川県 (任期付職員)
- ③2019.4.2～2020.3.31
- ④復興局復興推進課 (用地買収)
- ⑤出身は熊本市で、熊本地震(震度7を2回)を経験しており、震災の怖さは分かっているつもりでしたが、東北に来て熊本とは違った津波の怖さを知りました。熊本市を定年退職し、現役時代にお世話(復興支援)になった東日本の被災地の方々に恩返しをするため、陸前高田市に参りました。趣味のバドミントン(週2回)も楽しんでます。宜しくお願いします。



山岡さん

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①佐藤 純子 (さとう じゅんこ)
- ②京都府京都市
- ③2019.4.1～2020.3.31
- ④地域振興部観光交流課 (観光業務)
- ⑤この4月に京都市から参りました。現在、自然公園やみちのく潮風トレイル等を担当させていただいています。三陸の海や豊かな自然を感じられる業務で、日々新鮮な刺激を受けています。陸前高田市には今回初めて来ましたが、素晴らしい風景や美味しいものが多いと感じています。これまでとは違う環境でまだまだ戸惑うことも多いですが、陸前高田市の良いところをより多くの人々の知ってもらえるよう微力ながら頑張ります。



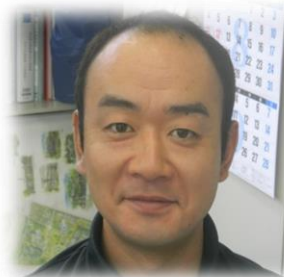
今年8月に業務で参加した豊中まつり(大阪)の物販ブースにて(右:佐藤さん)

- ①谷本 陽修 (たにもと ようしゅう)
- ②岩手県一関市
- ③2019.4.1～2020.3.31
- ④福祉部子ども未来課 (保育所入所調整)
- ⑤4月から子ども未来課に配属された谷本と申します。業務に不慣れな私ですが、配属先の皆様には谷ちゃんと呼んでいただき、温かく迎え入れていただき、とても感謝しています。今まで沿岸地域に住むことはありませんでしたので、この機会に釣り等のレジャーに挑戦することができればと考えています。陸前高田の土地、業務に早く慣れ、少しでもお力添えができるように日々精進してまいります。



派遣先職員から

- ①石川 祐也 (いしかわ ゆうや)
- ②復興局復興推進課
- ③「山岡憲史さんへ」山岡さんには、今年度から本市にお越しいただき、熊本市職員として長年培った経験を活かし、用地取得関係の業務を中心に事業を推進していただいております。事業を進めるにあたっては、山岡さんの豊富な知識と経験に何度も助けられ、私自身、勉強となることが多々あり、大変感謝しております。これからは復興期間が終盤を迎えることから、お体には留意され、引き続きお力添えをいただければと思います。

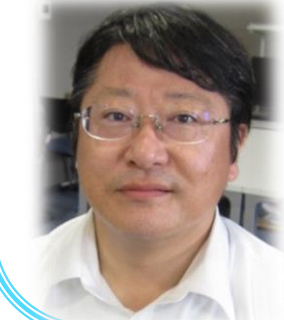


- ①熊谷 剛 (くまがいたけし)
- ②地域振興部観光交流課
- ③「佐藤純子さんへ」佐藤さんには、自然公園の管理業務やみちのく潮風トレイルなどの観光推進業務のほか、国際交流推進などの幅広い業務に従事していただいております。真面目な仕事ぶり、優しく気さくな人柄で、いつもチームを盛り上げていただき、ありがとうございます。引き続き、健康には留意されながら、一緒に陸前高田市の観光を推進していきましょう。



①氏名 ②所属 ③一言

- ①岡渕 貴悦 (おかぶち たかえつ)
- ②福祉部子ども未来課
- ③「谷本陽修さんへ」谷本さんには、保育所(園)の入所調整や保育料に関する業務等を担当していただいております。他の職員と協力しながら精力的に業務に携わっている姿を頼もしく感じており、派遣当初から非常に心強い存在としてご活躍いただいております。慣れない土地での業務は大変かと思いますが、健康にご留意いただきながら、一緒に頑張っていくまい。







応援職員から

- ①森 遼祐 (もり りょうすけ)
- ②岩手県平泉町
- ③2019.4.1～2020.3.31



森さん

H28平泉町から派遣の安倍さん

④市民協働部まちづくり推進課(公民館事業、生涯学習及び社会教育事業等)  
⑤平成31年4月より平泉町から派遣され、早くも5か月が経とうとしています。学生の頃から地元岩手の復興に携わりたいという思いがあり、陸前高田市への派遣を志願しました。入社して初めての異動で不安もありましたが、課内のみなさんに温かく受け入れていただき感謝しています。また、様々な方と新たに出会うこともでき、日々楽しく過ごしていますが、復興の一助となれるよう頑張ります。

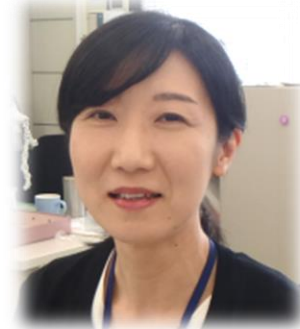
うごく七夕まつりにて(右端:森さん)

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

陸前高田市

派遣先職員から

- ①佐々木 真理 (ささき まり)
- ②市民協働部まちづくり推進課
- ③「森遼祐さんへ」森さんには、公民館活動や生涯学習の推進のほか、社会教育主事補として社会教育に関する業務にご尽力いただいております。各地区公民館の館長や主事の方々とも直ぐに打ち解け、頼られる存在となっています。慣れない土地での業務に戸惑うこともあると思いますが、いつも穏やかに対応し着実に事業を進めてくださり大変感謝しております。これからも体調には十分気を付けていただき、一緒に頑張りましょう。



- ①氏名 ②所属 ③一言

応援職員から

釜石市

- ①春日井 匡史 (かすがい まさし)
- ②岐阜県羽島市
- ③2019.4.1～2020.3.31
- ④市民課市民登録係(住民票・戸籍の発行、住所異動等)
- ⑤被災地の現状を自分の目で見たい、復興支援に携わりたい思いで志願しました。

釜石の方々は温かな人が多い印象です。仮設住宅から住所異動される方を担当すると、復興を実感するとともに晴れやかな気持ちになります。休日は東北の絶景・グルメ・温泉を求めて車で旅しています。広い岩手県を運転していると片道2時間位までは遠く感じなくなりました。また、岐阜には海がないので、海沿いの風光明媚な国道45号線が好きです



釜石市根浜海岸にて

- ①高梨 優太 (たかなし ゆうた)
- ②東京都荒川区
- ③2019.4.1～

2020.3.31

- ④市民生活部市民課 市民登録係(戸籍担当)
- ⑤東京都荒川区から派遣されました。岩手県は派遣で来る前に一度観光で中尊寺に来たことがあります。その時は冬だったのでとても寒かった印象があります。今回派遣として年間を通して岩手県にいるので、岩手県の春夏秋冬をぜひ体験していきたいと思います。また、スポーツ観戦を趣味にしているので、いわてグルージャ盛岡や釜石シーウェイブス、そして9月開幕のラグビーワールドカップの試合をぜひ楽しみたいと思います!

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言





応援職員から

趣味の登山で、  
白馬大池にて  
(2019.7)



①佐藤 邦昭（さとう くにあき）  
 ②岩手県遠野市 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④産業振興部農林課（林業振興行政） ⑤遠野市役所を定年退職し、何かお役にたてる場所はないかと考え、沿岸被災地への応援職員に応募し、釜石市役所にお世話になることとなりました。山林の多い釜石市における林業行政には課題も多く、新たな森林経営管理法にかかわる分野を中心に、新たな知識の習得に努めながら、取り組んでおります。幼い頃から親しんだ隣の市である釜石で、復興にわずかでも携われればと思っています。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①相田 肇（あいだ はじめ）  
 ②岩手県（任期付職員）③2019.4.1～2021.3.31  
 ④市民課市民登録係（戸籍・住民票等交付他）  
 ⑤埼玉県所沢市役所を定年退職し、再任用も終わったところですが、若いころ旅行した時に泊まった旧田老町の民宿の印象がとても良かったことも応募のきっかけの一つです。市民課の仕事は生まれてから亡くなるまで（亡くなった後も）の人の一生に関係する幅広い業務で、パスポート申請や船員手帳の交付など初めて経験する事務も多く、周りの方々のサポートに感謝する毎日です。岩手県は行ってみたいところが沢山ありますので、こちらに間に多くの場所を訪ねてみたいと思っています。



①小藤 竜馬（ことりょうま）  
 ②岐阜県美濃加茂市 ③2019.4.1～2019.9.30  
 ④市民課国保年金係 ⑤派遣から半年を迎えようとしています。聞き慣れない地名や地元の方々の方言に頭を悩ませつつも、職場の皆様のおかげでいただきながら日々の業務に邁進しております。不慣れた業務で何かと助けをもらうことばかりですが、少しでも釜石市のお役に立てるように残りの期間を務めあげたいです。



右端が小藤さん

派遣先職員から

①紺田 和枝（こんた かずえ）  
 ②市民課長  
 ③派遣元の皆様、派遣職員の皆様にはいつも応援をいただき、ありがとうございます。当課には、県外出身の応援職員が4人在籍しています。当課は住民と接する機会が多いため、通常の業務の他に方言にも慣れて対応していかなければなりません。慣れない地での業務や方言等に戸惑いながらも、真摯に住民に対応していただいている姿勢をお手本に、私たちも一日でも早い復興の完遂を目指し、職員一同力を合わせて業務に取り組んでいきます。派遣元の職場の皆様、派遣職員の皆様、これからも応援よろしくお願いします。

①氏名 ②所属 ③一言



紺田課長



応援職員から

①加藤 晴久  
(かとう はるひさ)

②静岡県 ③2019.4.1～2020.3.31  
④水産商工課（織笠漁港海岸災害復旧事業）  
⑤私は、平成26年度に山田町への派遣経験があり、『ただいま、山田町』って感じです。山田町からも『おかえり、待っていたよ！』って言われていると思って日々を過ごしております。静岡県は平成24年度から派遣を開始し、本年度で8年目となります。私が担当させていただいている織笠漁港海岸災害復旧事業（防潮堤復旧工事）は、最終年度となり大トリをつとめています。工事完成まで気を引き締めて業務に尽力したいと思っています！



三陸防災復興シンポジウムにて  
いわて応援ホケモン『イシツブテ』



オランダ島にて海水浴客の  
監視のお仕事

①野田 利浩 (のだ としひろ)  
②静岡県  
③2019.4.1～2020.3.31  
④水産商工課（漁港関係工事の契約事務）⑤赴任に当たり、グローブとバットだけ持って静岡からやってきました。着任早々、野球を通じて役場の内外にたくさんの仲間ができて、下手なりに野球やってよかったな～と感じています！さて、最近では工事の契約事務のほか、「ザ鉄腕!DASH!!」のような屋外作業にも連れ出させていただいており、舞台を海や山にも広げて毎日賑やかに働いています！仕事・イベント・野球を通じて第二のふるさと「山田町」の力になれるよう頑張ります！！

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①鈴木 武晃 (すずき たけあき) ②静岡県  
③2019.4.1～2020.3.31 ④総務課危機管理室  
⑤3月末に山田町を訪れたときに最も驚いたことは、雪が降っていたことでした。生まれ育った地から遠く離れて生活していくことに不安を感じていましたが、あっという間に4ヶ月が経ってしまいました。町の風景も見慣れてきたところですが、住居が建っていない更地の土地や建設中の堤防を見ると、まだまだ復興の途上にあるのだと感じています。1年間という短い期間ですが、山田町の復興の一助となれるように頑張りたいと思います。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①河村 壽恵男 (かわむら すえお)  
②総務課危機管理室  
③「鈴木 武晃さんへ」鈴木さんには、4月から当課に赴任いただき山田町の防災業務にご尽力をいただいております。不慣れな環境、特に山田弁の中での業務、本当にお疲れ様です。せっかくの機会ですから観光に、山田名物ホタテ、カキ、ホヤ、マンボウ！



イルカ！！等の海の幸を堪能しつつ、お体に気を付けて業務に励んでいただきたいと思います。最後に、貴重な人材を派遣していただいた静岡県の皆様に心から感謝を申し上げます。

①下斗米 裕弥 (しもとまい ゆうや) ②岩手県二戸市  
③2019.4.1～2020.3.31  
④町民課（ごみ処理、狂犬病、墓地管理）  
⑤＜派遣の動機＞復興と自身の成長  
＜山田町の印象＞景色圧巻、海きれい、食べ物美味しい  
＜職場の雰囲気＞明るい、やさしい、仲が良い！  
＜山田町でやってみたいこと＞オランダ島でキャンプ×3回

＜今のプライベート＞  
トレラン、マラソン、釣り、カッターレース、サーフィン（←体験教室いっしょ）

＜ひとこと＞山田町の皆様には派遣当初より温かく迎え入れて頂き、とても感謝しています。残りの期間も山田町の役に立てるように頑張ります。







岩手県市町村課では、昨年度に引き続き「岩手県内被災自治体の視察事業」を実施しました。31団体（50名）の皆様にご参加頂き、東日本大震災から8年が経過した被災地の復興状況や現地で働く派遣職員の方々の活躍をご覧頂きました。

7/18(木)～19(金)

- ①陸前高田市・大船渡市コース
- ②大槌町・釜石市コース

7/25(木)～26(金)

- ③山田町・宮古市コース



陸前高田市内視察（復興の進捗状況の説明）  
【復興まちづくり情報館】

### <陸前高田・大船渡コース参加者のコメント>

- ❖ 図書館の資料や新聞等ではわからない部分を知ることができた。
- ❖ 被災地の現状を実際に見て周ることで、復興はまだこれからが本番なのだという事が分かり、大方復興は終わろうとしているのではと考えていたことを反省した。
- ❖ 復興に時間がかかった事で、内陸に引っ越した方が帰って来ない可能性が高く、人口流入に課題がある等実際に地元の職員の方とお話しなければ知らなかった話もあり、大変有意義だった。

→大船渡市内視察（津波避難の説明）【加茂神社】



### <大槌・釜石コース参加者のコメント>

- ❖ 派遣職員としてお手伝いをしたのは震災直後の4月だったので、沿岸部はほぼがれきしかないうような状態だった。8年経った今回、実際に見学して、綺麗に整地され、新しい建物が建っているのを見て、復興が進んでいることを肌で感じることができた。ただ、まだまだ空地も多く、人口減少も進行するなど、道半ばであることも実感できた。今回見聞して、復興の現状を知ることができたと同時に、防災に対する意識を新たにすることができた。
- ❖ 大槌にしても釜石にしても、ハード面での復興はほぼ完了し、完全に生まれ変わった町になっているのだと勝手に想像していた。しかし、それはとんでもない不見識でまだまだ復興は道半ば、課題が山積みしている現状を知った。私もそうだったように、実際に見聞しなければ、復興の現状を知るのには難しい。これからも情報を発信され、1人でも多くの人が現状を知り、1日も早く復興が叶うことを願っている。

### ↓釜石市内視察【東部地区津波復興拠点整備事業】



### 山田町内視察→ （防潮堤を兼ねた高台道路） 【長林大浦線】

### ↓三陸鉄道乗車(全コース)



### ↑大槌町内視察（蓬莱島・防災集団移転促進事業の説明）【赤浜地区】



宮古市内視察（長大な防潮堤）【田老地区】←



### <山田・宮古コース参加者のコメント>

- ❖ 派遣職員がお世話になっている職場の上司の方々とゆっくり話をする機会を得られ非常に有意義であった。
- ❖ 他自治体、他団体の方と話をする機会があまりないので、交流会は有意義だった。どういう風に派遣職員を出しているか等、今後の業務の参考になるお話を伺うことができた。
- ❖ AIやIoTの時代と言われているが、効率化・合理化だけでは語ることは出来ず、山田町では鉄道を復興させる意義、宮古市田老では後世に伝えるのではなく「手渡す」取組の重要性について、大変感銘を受けた。





【8/1青森ねぶた祭

(青森県青森市)】→

夢にまで見た青森ねぶた祭！静岡県に住んでいると青森ねぶた祭を実際に見ることは非常にハードルが高いですが、この派遣の機会を利用して見る事ができました。ねぶたは迫力があり、何個ねぶたを見ても飽きませんでした。次は、ハネト（跳人）やりたい・・・  
<写真提供：静岡県庁から派遣の山下さん>



\*\*\* 東北の夏祭り2019 \*\*\*

- 青森ねぶた祭【青森県青森市】8/2(金)～7(水)
  - 盛岡さんさ踊り【岩手県盛岡市】8/1(木)～4(日)
  - 秋田竿燈まつり【秋田県秋田市】8/3(土)～6(火)
  - 仙台七夕まつり【宮城県仙台市】8/6(火)～8(木)
  - 山形花笠まつり【山形県山形市】8/5(月)～7(火)
  - 福島わらじまつり【福島県福島市】8/2(金)～4(日)
- 来年の参考にしてみてください。



← 【8/1盛岡さんさ踊り(岩手県盛岡市)】

太鼓で参加しましたが、1か月みっちり練習したおかげで、音を聞くと自然に体が動くようになりました。出発前に待機しているときの高揚感と、終わった後の達成感忘れられません。岩手の夏を感じられる素敵なお祭りです。  
<写真提供：県庁市町村課職員>



← 【8/3盛岡さんさ踊り(岩手県盛岡市)】

実際にさんさを踊りました！盛岡市チームに仲間に入れてもらい、大槌町の仲間たちと数か月前から練習しました。当日、大勢の観客が見る中で踊ることは、非常に気持ち良く、一生の思い出となりました。今まで経験した夏で「最も暑い夏」となりました。  
<写真提供：静岡県庁から派遣の山下さん>







【8/4秋田竿燈祭り (秋田県秋田市)】 ↓→

昼間に竿燈の競技大会をやっており、トーナメントで各チーム5人が頭や腰など指定された部位で竿燈を支えて、その姿勢を競っていました。

竿燈を落とさないようにしながら、どれだけ攻めた姿勢を保てるかというフィギュアスケートにも似た競技大会でハラハラドキドキで楽しかったです。

<写真提供：所沢市から派遣の高橋さん>



← ↓ 【8/17西馬音内盆踊り

(秋田県羽後町西馬音内)】

小さな町の盆踊りであるが、編み笠を被った踊り手と目だけが開いている頭巾を被った踊り手が、決して顔を見せることなく、かがり火の周りでしなやかに妖しくに舞っていました。他では見ることの出来ない祭が見れてよかったです。

<写真提供：所沢市から派遣の高橋さん>



【7/31、8/1若狭マリンピア2019

「夜の市」「花火大会」(福井県小浜市)】 ↓→

2日間にわたる若狭小浜の夏祭り。毎年、職員たちもカラフルなポロシャツで「夜の市」の大パレードに参加します。翌日には夜空を彩る花火大会。今年は参加できませんでしたが、地元からにぎやかな夏のお便りが届きました。

<写真提供：福井県小浜市から派遣の小林さん>



写真提供頂いた皆様ありがとうございました。





市町村課に来ている  
県内市町村研修生より  
「わがまち」を紹介してもら  
うコーナーです。まだ知らなかつた  
岩手の情報満載です♪

## 今日のわがまち紹介

**【滝沢市】**皆さんはチャグチャグ馬コ(うまっこ)をご存知でしょうか？毎年6月第2土曜日に開催されるチャグチャグ馬コ  
の行進行事は滝沢市の鬼越蒼前神社から盛岡市の盛岡八  
幡宮までの約14キロをたくさんの鈴を付けた綺麗な装束を  
着たチャグチャグ馬コが約80頭行進します。この行事は、家  
族の無病息災と農耕に疲れた愛馬を癒すために神社にお参  
りする風習から生まれました。幕末には馬に参勤交代で使用  
した「小荷駄装束」を着せて詣でる人が現れ、これが今日の  
「チャグチャグ馬コ」の原型になりました。煌びやかな装束に身  
を包んだ馬が行進する様子は圧巻です。また、滝沢市には、  
岩手県を代表する山「岩手山」があり、「南部富士」「南部片  
富士」などの別称がついています。四季折々で様々は風景を  
見せ、多くの方の心を癒す山でもあります。このような環境  
で育った野菜やお酒など美味しいものがたくさんありますの  
で是非、一度、滝沢市へお越しください。

滝沢市からの研修生 C氏



市町村課職員のTweet  
コーナー。応援職員さんへの  
アドバイスあり、季節の話題  
や岩手の紹介あり、  
ゆる〜いタッチで様々な  
情報をご提供します。

## 今日のTweetつぶやき

### 【マンホールカード】

突然ですが、マンホールカードはご存じですか。ダムカードが一時期話題にな  
っていましたが、マンホールカードは自治体と下水道広報プラットフォームが共同  
して制作しており、令和元年8月時点で539種類も発行されています。人からも  
らったことがきっかけで集め始めたのですが、その土地にゆかりのある人物やキ  
ャクター、特産品、動物などを知るきっかけにもなりますし、実物を見に行ったり  
して楽しんでいます。(カードには実際にマンホールがある場所の緯度経度が



載っているんです・・・！)8月7日(水)には第10  
弾として岩手県流域下水道・釜石市の2種を含  
め61種が加わりました。カードは役場・観光案  
内所・公共施設等で無料配布していますので、  
興味がある方は検索してみてください♪写真は、  
マンホールカードにはなっていませんが、洋野町  
の水産会館ウニークにあるポケモンのマンホ  
ールです。現在、県内の沿岸市町村にいわタイ  
プのポケモンのマンホールが設置されているみ  
たいなので、あわせてチェックしてみてください。

埼玉県出身 M氏

### ★応援職員相談窓口のご案内★

応援職員の皆様が慣れない環境の中で  
可能な限り円滑な業務遂行を行い、  
より良い執務・生活環境を確保できるよう、  
常時受付する相談窓口を設置しています。

お気軽にご相談ください。  
mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
Tel: 019-629-5236

### 発行元連絡先

岩手県政策地域部  
市町村課 調整担当

mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
Tel: 019-629-5236

情報誌名  
「**KAKEHASHI**」は、  
応援職員さん同士や、  
派遣元自治体と岩手  
県をつなぐ架け橋と  
なればと願いを  
こめています♪





# KAKEHASHI

R1.9.30 Vol.42

発行:岩手県政策地域部市町村課

## INDEX

### I 応援職員のご紹介

- (1) 陸前高田市 . . . . . p2
- (2) 大船渡市 . . . . . p4
- (3) 釜石市 . . . . . p5
- (4) 大槌町 . . . . . p7

### II 特集

#### ラグビーの街

～釜石レポート～ . . . p8

### III Information . . . . . p10



## 陸前高田市

### 「道の駅高田松原がオープン！」

道の駅高田松原が、9月22(日)にオープンし、新鮮な地元の海産物、農産物が並ぶ中、多くの買い物客で賑わっています。

また、同日にオープンした津波伝承館では、震災の事実と教訓を伝承し、震災を乗り越えて進むまちの姿を、支援への感謝とともに発信しています。

復興へ進むまちの様子を見に、新鮮な特産品をお買い求めに、みんな高田へあばっせ！

<写真提供:陸前高田市>





応援職員から

- ①野田 瑞樹 (のだ みずき)
- ②神奈川県大和市
- ③2019.4.1～2020.3.31
- ④福祉部保健福祉課 (介護保険担当)
- ⑤震災の年の夏、宮城県石巻市に短期派遣され、避難所運営業務に携わりました。その後被災地を訪れる機会はありませんでしたが、今回ご縁があって陸前高田市に派遣され、介護保険業務に従事しております。道路や建物が次々と建設され、日々移りゆく街並みを見る度に、復興が進んでいることを実感します。岩手での生活を楽しみながら、日頃お世話になっている陸前高田市の皆様に恩返しできるように、仕事に取り組んでいきます。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



- ①伊藤 慎吾 (いとう しんご)
- ②岩手県奥州市
- ③2019.4.1～2020.3.31
- ④市民協働部税務課 (国民健康保険税担当)
- ⑤震災以来、奥州市から陸前高田市へ復興支援を継続的に行っています。自分も微力ながら、復興の後押しをしたいと思います。派遣元での経験を活かし、高田の業務改善が出来ればと思っています。職場の皆様は愉快でユニークな方ばかりで、楽しく仕事をさせて頂いています。休日は沿岸自治体を巡りながら、沿岸ならではの海の幸を堪能しております。内陸では味わえないものも沢山あり、その魅力にのめり込んでいます。

派遣先職員から

- ①臼井 秀子 (うすい しゅうこ)
- ②福祉部保健福祉課
- ③「野田瑞樹さんへ」野田さんには、国保介護係において、介護保険の給付や国県支出金などの業務を担当していただいています。介護保険業務は初めてということでしたが、いつも落ち着いて丁寧な仕事をされ、とても心強く感じています。慣れない土地での慣れない業務で大変なことも多いと思います。これから岩手は寒さが増していきますが、健康にはご留意され、これからもよろしくお願ひいたします。



①氏名 ②所属 ③一言

- ①菅野 雅彦 (かの まさひこ)
- ②市民協働部税務課
- ③「伊藤慎吾さんへ」伊藤さんには、これまでの税務経験を生かして即戦力の国保税担当として課税業務を中心にご活躍いただいています。税務経験の浅い職員が多数いる中で、伊藤さんのように経験豊富で国保税に精通している職員がいることに大変心強く感じています。単身で慣れない環境での業務となっていますが、てきばきと仕事をこなす姿に安心しております。これから寒くなり忙しい時期になりますが、お体にご留意されながら、一緒に頑張っていきたいと思います。







応援職員から

- ①藤田 聖隆 (ふじた きよたか)
- ②岩手県花巻市

③2019.4.1～2020.3.31 ④地域振興部農林課 (農政係)  
 ⑤応援派遣の話を受けた際には、実務経験が浅いこともあり不安も  
 多くありましたが、得難い経験になるのではないかと思います希望しま  
 した。派遣先では、初めての農林関係の業務となりましたが、先輩  
 や上司の方に丁寧な  
 ご指導を頂き、新た  
 な発見や知識を得な  
 がら、楽しく仕事を  
 させて頂いております。  
 貴重な経験のなかで、  
 様々なことを勉強・  
 吸収し、僅かながら  
 でも復興の力となれる  
 よう日々の業務に努め  
 たいと考えております。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①土井 隆太郎 (どいりゅうたろう) ②愛知県名古屋市
- ③2019.4.1～2020.3.31

④地域振興部商政課 (雇用、労働福祉、産業まつり)  
 ⑤4月に名古屋市から参りました。雇用労働関係業務と産業まつり  
 を担当しております。業務で追い詰められるときもありますが、最  
 高に気持ちがよく、幸せに生きています。商政課では地元職員はも  
 ちろん、全国から世代も前職も様々な応援職員が来ており、名古屋  
 市役所には味わえない刺激を楽しんでいます。また、スノー  
 ボードが好きなので冬になったら東北のパウダースノーを楽しみた  
 いです。復興のためにこれからも一日一日を丁寧に全力で走り続け  
 ます。



派遣先職員から

- ①大和田 智広 (おおわだともひろ)
- ②地域振興部農林課
- ③「藤田聖隆さんへ」  
 藤田さんにはこの4  
 月から当課に着任い  
 ただいておりますが、  
 対応力や吸収力に優  
 れ、積極的に業務に  
 取り組む姿に、非常  
 に感謝しております。



まだ21歳と若く、着任当初はフレッシュ  
 な雰囲気だった藤田さんですが、現場に出  
 ることが多いためか、最近は日焼けで精悍  
 なイメージに様変わりしており、頼もしさ  
 を感じております。一人暮らしは初めてと  
 いうことで、不安もあるかと思いますが、  
 今後もよろしくお願い致します。

①氏名 ②所属 ③一言

- ①大林 孝典 (おおばやし たかのり)
- ②地域振興部商政課

③「土井隆太郎さんへ」土井さんには、  
 職業訓練事業や求職者支援事業、産業ま  
 つりの企画運営など多岐に渡る業務を担  
 当していただいております。持ち前の明る  
 さと人懐っこさで他職員と協力しながら、  
 着任1年目の慣れない業務分野でも切り  
 拓いていく力があり、課のムードメー  
 カー的存在でもあります。今後も様々な  
 イベントが続きますが、土井さんのお力  
 を十分に発揮していただき、当市の復興  
 を後押ししていただければ幸いです。







応援職員から

①松田 知明（まつだ ともあき）  
 ②東京都板橋区  
 ③2019.4.1～2020.3.31 ④地域福祉課（生活保護CW）  
 ⑤今年の4月から大船渡市にお世話になっております。過去に大船渡市でCWを経験した地元職員に知合いが多く、話を聞くうちに興味をもち、派遣を希望しました。大船渡市は、地元とは違い、住民同士の関係が密接で、地域の行事が盛んであると感じました。所属課では、職場の皆様が温かく接して下さり、自然体で業務に取り組むことができます。日頃のお気遣いに感謝を忘れず、少しでも復興のお手伝いができるように頑張っています。



松田さん



大船渡での気球係留イベントの際に気球に乗りました。

でも復興のお役に立てるようがんばりたいと思います。また、せっかくの機会なので、沿岸の観光地巡りと釣りにもチャレンジしてみたいと思っています！

①伊藤 一徳（いとう かずのり）  
 ②岩手県金ケ崎町  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④災害復興局土地利用課（被災跡地利活用に係る用地取得等調整事務）  
 ⑤今年の4月から大船渡市に派遣になり、妻と3月末に1歳になった息子と3人で移住しました。4月から保育園デビューした息子は、ご多分に漏れずによく体調を崩し、保育園からお迎えの催促がきます。職場の皆さんにはご迷惑をおかけしており大変申し訳なく思っていますが、少しでも復興のお役に立てるようがんばりたいと思います。また、せっかくの機会なので、沿岸の観光地巡りと釣りにもチャレンジしてみたいと思っています！

①本館 浩康（もとだて ひろやす）

②岩手県盛岡市 ③2019.4.1～2020.3.31 ④会計課  
 ⑤会計課は女性が5名、男性は会計管理者と私の2名です。不安といえばホワイトデーで期待に応えられるかということぐらいで、明るい雰囲気職場で、伸び伸び仕事をさせていただいています。皆さんには、いつも感謝しています。夏はお祭りで大いに盛り上がりました。踊りを覚えるのに四苦八苦したのも良い思い出です。少しずつ短くなっていく大船渡での時間を大切に、少しでも復興に貢献できたらという思いです。



派遣職員の仲間と三陸・大船渡夏祭りにて(中央が本館さん)

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①高橋 真琴（たかはしまこと）  
 ②岩手県北上市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④農林課（日本型直接支払制度、畜産全般）  
 ⑤4月から大船渡市に派遣されています。来た当初は慣れない仕事で戸惑っていましたが、職場の方々からサポートをいただき、日々の業務に精進しています。「食欲の秋」を迎え、大船渡の美味しい食べ物を堪能したいと思っています。短い期間ですが、大船渡の復興の一助となれるよう尽力してまいります。



派遣先職員から

①今野 美智恵（このみちえ）

②会計課 ③「本館浩康さんへ」本館さんは、盛岡市で支払審査をしており、当市においては審査のみならず出納事務も担当いただいております。審査係長が研修のため不在の間は、審査に係る事務軽減を図るためMOTODATEシステムを開発したり、豊富な知識と経験から支払いに関する相談に応じたりなど、当市会計課のエースとして“大活躍”いただいております！早いもので半年が過ぎようとしております。ご苦勞をおかけしますが残り半年もどうぞよろしく願います。すばらしい人材を送り出してくださいました盛岡市とご家族のみなさまに感謝を申し上げます。

①氏名 ②所属 ③一言



本館さん





応援職員から

- ① 涌井 梢吾 (わくい しょうご)
- ② 神奈川県藤沢市
- ③ 2019.4.1～2020.3.31
- ④ 建設部建設課 (用地係)

⑤ 少しでも釜石市のお役に立てればと思い、派遣を志願させていただきました。赴任当初、まだ雪が降っていて、さすが東北！寒いところだなと思ったのがつい先日のようですが、あっという間に5か月が過ぎたことに驚いています。これも温かく迎えていただき、充実した日々を過ごさせて下さっている建設課の皆さんのおかげだと感じています。残り約半年となりましたが、地元よりも綺麗な海をはじめ岩手ならではのことを楽しみたいです。



① 柿元 幸徳 (かきもと ゆきのり)  
 ② 岐阜県各務原市 ③ 2019.4.1～2020.3.31  
 ④ 建設部建設課土木係 (道路や河川等の工事設計・施工・監理) ⑤ 釜石市の建設課土木係で、道路や河川等の工事設計・施工・監理に関する業務に従事しています。耳慣れない地名や地元の方々の方言に頭を悩ませつつも、職場の皆様に助けていただきながら日々の業務に邁進しております。海なし県から来たのもあり、休日には海釣りをしています。堤防からだとなかなか大物が釣れていないので、残り半年の間にサイズアップを目指したいと思います。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



小田島亮

管理系の皆さんと魚河岸テラスにて

都市計画課の皆さんとシーカヤック

① 小田島 亮 (おだしまりょう) ② 岩手県花巻市  
 ③ 2019.4.1～2020.3.31  
 ④ 建設部都市計画課管理係 (公園管理担当)  
 ⑤ 震災直後は避難所支援で着任以来、2度目の釜石市着任となりました。今年度は都市計画課の中で公園管理の担当をさせて頂いております。課の皆さんにはとても親切にいただき、また、他市町村から派遣でいらしての方々とも交流させて頂いていただき、楽しく、釜石の魅力を感じながら業務・生活を送っております。赴任して半年が経ちましたが、残りの期間も釜石市・沿岸のこれからのために業務をしていきたいと思えます。



ラグビーパシフィックネーションズカップにて

岐阜市から来ている原さんと三沢航空祭



自治労野球県大会後に水沢にて (右から2番目が小林さん)

田沢湖弾丸ツアー

北山崎ドライブ

① 小林 可奈 (こばやしかな)  
 ② 福井県小浜市  
 ③ 2019.4.1～2020.3.31  
 ④ 商業観光課観光おもてなし係  
 ⑤ 「今までたくさんの人から貰ったありがとうの気持ちを、他の誰かに繋げて行きたい。」そんな思いで、微力ながら釜石市への派遣を希望しました。釜石は外から来た人を優しく受け入れてくれる温かなまちです。雄大な自然が広がるまちです。私の大好きな、ラグビーのまちです。そんな釜石市の一員として働けることを、とても嬉しく思います。RWC2019の開催で益々活気づく釜石で、たくさんのお客様のお越しを心よりお待ちしております。

シーウェイブとの交流会





応援職員から

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①高橋正彦（たかはしまさひこ）  
 ②秋田県横手市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④教育委員会事務局学校教育課（学校保健及び予算用務）  
 ⑤釜石市への災害派遣について、無事折り返し地点を迎えることができたのは、当課及びお世話になっている職員皆様の寛大なサポートのおかげであり、市役所野球部にもお誘いしていただき、充実した日々を過ごしております。今回の派遣で初めて訪れた釜石市は、活気ある街だと言うのが第一印象でした。ラグビーワールドカップを控え、より一層熱気の増す釜石市を経験できることは、私にとってかけがえのない体験になることでしょう。



高橋さん



高橋さん

①吉川 祐輔（よしかわ ゆうすけ）  
 ②岐阜県大垣市

③2019.4.1～2019.9.30  
 ④教育委員会総務課（学校施設の維持管理、営繕業務等）⑤岐阜県大垣市から派遣されました。最初は方言や風土の違いがある中での仕事に不安もありましたが、派遣先の職場の方々は皆さん温かく迎えてくださり、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しい毎日を送っています。休日にも飲みに行ったり、釣りに行ったりと、釜石を満喫しています。派遣期間も残すところあと僅かではありますが、釜石市のお役に立てるよう微力ながら最後まで頑張ります。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①二本松 由美子（にほんまつ ゆみこ）  
 ②教育委員会総務課施設係

③「吉川 祐輔さんへ」釜石市教育委員会総務課施設係へ、平成31年4月1日から半年間、岐阜県大垣市様より一級建築士の吉川祐輔さんを派遣して頂いております。技師さんが一人も配置されていない施設系の業務は、日々の学校修繕等で手が回らない状況に加え、市内全小中学校の普通教室に、8月中旬にエアコンを設置しなければならぬという世間的にも注目される業務が待ち受けておりました。吉川さんに最初に取り掛かっていただいたのは、学校の施設台帳を作成することからでした。昨年は国への提出期限内に作成することが出来ずにおりましたが、吉川さんはいとも簡単に台帳を作成して下さいました。また、学校の修繕関係では、建築士としての専門的な知見から業者さんとの話し合いもスムーズに進み、業者さんとの信頼関係はもちろんのこと、今まで解決できなかった学校の危険箇所について、対応可能な工法をご教示いただき、児童・生徒の安心・安全に大きな貢献をしていただきました。また、難しいと言われている学校施設の漏水工事関係については、天候をみながら休日を返上してまで、工事の効果を確認していただくなど、技師としての仕事振りを教えていただきました。



一方仕事から離れた吉川さんは、係以外の仲間からも慕われ、時には溺愛され、（文京区の派遣職員さんからも）充実した半年間を過ごされていたようです。特に、週末は同僚と船釣りを楽しむことが多く、田舎ならではの趣味も満喫できたのではないかと思います。仕事のことも人格的にも、非常に優秀な吉川さんを快く派遣して頂きました職場の皆様、そして大垣市様に感謝の気持ちで一杯です。また、吉川さんのご家族の皆様は、慣れないホテルでの生活などで健康面での心配もされたかと思いますが、遠く離れた釜石に送り出して頂きありがとうございます。何かの機会に再び釜石を訪れて下さることを心待ちいたしております。吉川さんのご健康とご活躍を祈念し、私達からの感謝の言葉とさせていただきます。





応援職員から

- ①工藤 優平 (くどう ゆうへい) ②岩手県矢巾町  
③2019.4.1～2020.3.31 ④生涯学習課  
⑤4月から大槌町に来ましたが、海のあるまちでの暮らしはとても楽しく、もう半年も経とうとしていることが驚きです。県内からの派遣ですが、岩手には知らない魅力がまだまだあると日々気づかれます。今は上司にももらったオススメご飯屋さんリストを制覇するのを目標に楽しんでいます。地域や人の復興は、まだまだこれから大槌町をさらに魅力的な町にしていけるよう微力ながら、がんばります。



①藤原 拓巳 (ふじわら たくみ) ②大阪府守口市  
③2019.4.1～2020.3.31 ④都市整備課町方地域担当班  
⑤今年の4月から派遣され早半年が経ちました。私は岩手県へ来るのは今回が初めてで、最初は不安もありました。しかしながら、町民の皆様や職場の皆様を支えられ、この半年間は仕事や生活面で貴重な経験をさせていただき毎日が充実しています。休日に愛車を転がす機会が増えたので、こちらで親しくなった方々と趣味に没頭したり、美味しいものを食べに行ったりしています。岩手最高！！

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①羽吹 英明 (はぶき ひであき) ②長野県軽井沢町  
③2019.4.1～2020.3.31 ④復興推進課  
⑤絶対に痩せると決意し岩手にやってきました。体重は順調に増えております。海なし県出身の私は大槌町の魚介類の美味しさに大感動しております。それはさておき、大槌町に派遣されて約半年が経過しました。地元職員の皆様はとてもアットホームでグイグイ来ます！かなり濃いんです！そんな地元職員の皆様ですが、初めての業務に苦戦している私をしっかりサポートして下さい、何とか業務を遂行できております。残り半年という短い期間ですが、復興のため微力ながら貢献できればと思います。



派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言

- ①佐々木 慧 (ささき けい) ②保健福祉課  
③「佐藤双葉さんへ」佐藤さんには保育園の入所など福祉分野にご尽力いただいております。慣れない環境の中での業務には大変な苦労があるかと思いますが、大槌町のために業務をこなす姿には感謝しかありません。佐藤さんはじめ派遣職員の皆様にはくれぐれも体調には気をつけていただきまして、大槌での生活を楽しんでいただけたら嬉しいです。



- ①佐藤 双葉 (さとう ふたば) ②東京都千代田区 ③2019.4.1～2020.3.31  
④保健福祉課 ⑤内示が出たときはとても不安でしたが、環境も食べ物も方言も、実家がある山形と似ており、地元に戻ってきたような気持ちで楽しく仕事できています。今は班長や先輩に助けてもらいながらなんとか仕事をこなしているような状態で、お役に立っているのかどうか分かりませんが、あと半年間、少しでも大槌町の教育・保育行政に貢献できるように頑張ります。







試合会場／釜石鶴住居復興スタジアム

2019年  
9月25日 水曜日  
14:15 キックオフ

フィジー v ウルグアイ



2019年  
10月13日 日曜日  
12:15 キックオフ

ナミビア v カナダ



世界中のラグビーファンが待ち望んだラグビーワールドカップ2019日本大会が9月20日(金)の日本代表戦の勝利で幕を開けました。

日本中が盛り上がる中、9月25日(水)には東日本大震災津波の被災地で唯一の開催地である釜石鶴住居復興スタジアムにおいて、フィジー対ウルグアイの試合が行われ、スタジアムに国内外から多くの観客が訪れたほか、釜石市民ホールTETTOIに設置されたファンゾーン、県内4カ所で開催されたパブリックビューイングにも多くの方々に来場いただき、両チームの闘志あふれるプレーにより、会場には多くの笑顔が溢れました。

会場である釜石鶴住居復興スタジアムは、津波で被災した鶴住居小学校と釜石東中学校の跡地に建設され、「復興のシンボル」としても世界中から注目を集めています。9月25日の試合前には、釜石市内の小中学校の児童・生徒によるビッグフラッグでの感謝のメッセージが発信されたほか、地元の郷土芸能が披露されるなど、被災地を代表し、世界中からいただいた支援への感謝と復興に取り組む姿を国内外に力強く発信することができました。

このあと釜石鶴住居復興スタジアムでは、10月13日(日)にナミビア対カナダの試合が行われるほか、ファンゾーンや県内各地でもパブリックビューイングを実施する予定です。是非とも会場へ足を運び、県産グルメやビールを片手に、一生に一度の大会を最後まで楽しみましょう！



【写真・情報提供】ラグビーワールドカップ2019推進室





ラグビーワールドカップ2019™日本大会パブリックビューイング

## 県内各地でパブリックビューイングを行います

～ みんなでラグビーを盛り上げよう!! ～

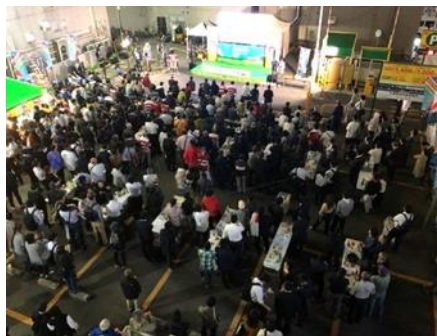
いよいよ9月20(金)からラグビーワールドカップ2019日本大会がはじまりました。

世界三大スポーツイベントといわれているラグビーワールドカップ。試合会場まで行けない人も大会を楽しむことができるように、県内各地でパブリックビューイング(みんなで大きな画面を見ながら、試合を応援するイベント)を開催しています。大会の盛り上がりをみんなで感じることができるイベントですので、ぜひ家族の皆さんでお越しください。

### 10月の県内パブリックビューイング開催日程表

ファンゾーン(釜石市民センターTETTO)はRWC2019日本大会全48試合パブリックビューイング実施

10/5(土)	14:15～	豪州 対 ウルグアイ(大分)	北 上	北上勤労者体育センター
	19:30～	日本 対 サモア(豊田)	盛 岡	三井のリパーク盛岡大通第2駐車場
			北 上	北上勤労者体育センター
10/12(土)	13:45～	NZ 対 イタリア(豊田)	山 田	山田町まちなか交流センター
			久 慈	久慈市文化会館(アンバーホール)
10/13(日)	12:15～	ナミビア 対 カナダ(釜石)	盛 岡	三井のリパーク盛岡大通第2駐車場
			宮 古	イーストピアみやこ
			大船渡	おおふなと夢商店街
			久 慈	久慈市文化会館(アンバーホール)
	19:45～	日本 対 スコットランド(横浜)	盛 岡	三井のリパーク盛岡大通第2駐車場
11/2(土)	18:00～	決勝(横浜)	盛 岡	イオンモール盛岡



【写真・情報提供】ラグビーワールドカップ2019推進室





市町村課に来ている  
県内市町村研修生より  
「わがまち」を紹介してもらっ  
コーナーです。まだ知らなかった  
岩手の情報満載です♪

**【西和賀町 きのごまつり】**

西和賀町は県内一の豪雪地帯で、その雪を活用した雪合戦大会等で知られていますが、冬以外の季節にも楽しいイベントがあり、そのうちのひとつとして、秋の「湯川温泉きのご祭り」があります。例年10月上旬に、湯川地区の湯川体育館で開催されており、郷土芸能講演、舞茸や香茸などの「きのご展示即売会」、きのごを使ったピザも味わえる「きのごレストラン」、毒きのご当てクイズ「きのごワールド」、子どもに人気のゲーム「なめこすくい」、青春レコード「コモエスタ堂」、優勝者には豪華賞品が送られる「ミスターきのごコンテスト」など楽しい催しが開かれます。また、湯川温泉には様々な旅館があるので、イベントと併せて日帰り温泉巡りも楽しめると思います。町内の山々や錦秋湖の紅葉を眺めながら、ドライブも兼ねてぜひ西和賀町へお越しください。

西和賀町からの人交流職員 T 氏

**今月のわがまち紹介**



**【西和賀町 ビスケットの天ぷら】 ↑↑**

西和賀町の郷土料理として食べ継がれている「ビスケットの天ぷら」は、その昔、食べ物の少ない冬にボリュームを増やすため、ビスケットを天ぷらにして食べられたのが始まりと伝えられています。ビスケットは市販されている「か〜さんケット」、天ぷらの衣はもち米粉ベースが主流です。作る人によって天ぷらの衣の配合が違うため、各々の家の味を食べ比べるといふ楽しみもあります。揚げたては、外側はサクサク、中はモチモチの食感に、ビスケットのほんのりした甘さが絶妙なアクセントとなって、油で揚げているという重さを感じず、2個、3個とつい手が出るおいしさで好評です。揚げたてから時間がたっても、もち米粉ベースの衣のため、小麦粉ベースの衣のように硬くならず、2〜3日はモチリした食感で食べることができます。

市町村課職員のTweet  
コーナー。応援職員さんへの  
アドバイスあり、季節の話題  
や岩手の紹介あり、  
ゆる〜いタッチで様々な  
情報をご提供します。

**今月のTweetつばやき**

**【久慈まつり】** 県内各地で秋まつりの掛け声や太鼓・笛の音色が町を賑わす9月。そんななか、私は23日に久慈市で開かれた久慈秋まつりに参加させていただきました。台風の接近等もあり、天候が心配されましたが、久慈の皆さんの祭りにかける熱い思いが通じて小雨にとどまり、無事開催となりました。市役所組の法被を羽織り、大きな団扇を手にいざ参戦。地元の祭りに参加した経験がほとんどない私にとって、間近に見る神輿と担ぎ手の皆さんの熱気は大変な迫力で、貴重な経験となりました。そして高さが増していき山車も、組ごとに史実や伝説など、多様なテーマに沿ったものになっており、祭りに駆け付けた観客の皆さんとともに歓声を上げながら見入っていました。神輿も山車も、各組で協力しながら少しずつ制作していくということにも驚きです。地域外の人をもあたたかく祭りに受け入れて下さった久慈の皆さんに感謝するとともに、また一つ、岩手の魅力を発見した秋のひとつでした。  
福岡県出身 S氏



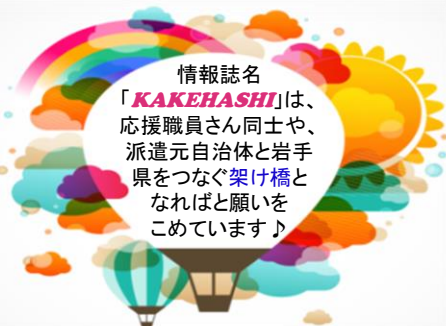
**★応援職員相談窓口のご案内★**

応援職員の皆様慣れない環境の中で可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。  
お気軽にご相談ください。  
mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236

**発行元連絡先**

岩手県政策地域部  
市町村課 調整担当

mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236



情報誌名  
「**KAKEHASHI**」は、  
応援職員さん同士や、  
派遣元自治体と岩手  
県をつなぐ架け橋と  
なればと願いを  
こめています♪





# KAKEHASHI

R1.10.31 Vol.43

発行:岩手県政策地域部市町村課

## INDEX

### I 応援職員のご紹介

- (1) 釜石市 . . . . . p2
- (2) 宮古市 . . . . . p4
- (3) 陸前高田市 . . . . . p4
- (4) 大槌町 . . . . . p6
- (5) 山田町 . . . . . p7

### II 特集

沿岸観光・イベント情報(11月)  
. . . . . p8

### III Information . . . . . p9



### 釜石市「ラグビーカナダチームに感謝」

10月13日(日)、釜石鶴住居復興スタジアムで開催予定だったラグビーワールドカップ2019™ナミビア対カナダの試合は、台風第19号の被害により中止となってしまいましたが、台風の爪痕が残る釜石市内で、カナダチームの皆さんが泥上げのボランティア活動をされました。試合ができなかった無念さを胸にしまい、黙々と泥にまみれて活動してくれたカナダチームの皆さんに心から感謝します。この度の台風災害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げ、一日も早く日常が取り戻せるよう、私たちも頑張ります。



<写真提供:釜石市>





応援職員から

①北條 一洋 (ほうじょう かずひろ)

②岩手県 (任期付職員)

③2019.4.1～2021.3.31

④釜石市水道事業所 ⑤岩手県花巻市石鳥谷町出身で、見た目恐いが実は優しいおじさんです。さて、今年はラグビーワールドカップで日本中が盛り上がっており、釜石でも開催されました。皆様の中にも、俄かラグビーファンとなった方はいらっしゃいませんか。実は私もその一人で、PVで声を張り上げ応援しています。本号が出る頃には日本チームの結果が出ていると思いますが、活躍を楽しみに業務に励んでいる毎日です。



①阿部 昌彰 (あべ まさあき)

②岩手県盛岡市

③2019.4.1～2020.3.31

④復興推進本部事務局

⑤4月に盛岡市から派遣となり、あっという間の半年でした。視察の対応や工事に係る支払業務など、初めての仕事に戸惑うことも多かったのですが、周りの優しい皆様に助けられながら、楽しく仕事をしております。プライベートでは、大好きなラーメンの食べ歩きの他、職場の上司のおかげで、釜石鶴住居復興スタジアムで行われたラグビー日本代表の試合やワールドカップも観戦することができ、すっかりラグビーと釜石にはまっております。



阿部さん

釜石市の金野さん

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

職場の自席にて



RWC2019カウントダウン



鶴川さん

①鶴川 公一 (つるかわ きみかず)

②大阪府大阪市

③2019.4.1～2021.3.31

④復興推進本部 都市整備推進室 (区画整理担当)

⑤この4月の派遣当初から、あっという間の半年が過ぎました。岩手県にはWC2019開催会場の釜石市鶴住居復興スタジアムや民話のふるさと遠野、風光明媚な三陸ジオパークなどの見どころがいっぱい。また、方言で聞かせてくれる民話の語り部は、どこか懐かしく何度聞いても良いものです。せっかくだから、仕事はもちろん、遊びも沢山楽しみたいと思います。釜石市の皆さまはとても優しく親切な方ばかり、これからもよろしくお願ひします。

鶴川さん



職場の皆さまと…



語り部の皆さまと…

鶴川さん

松尾さん





応援職員から

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

秋田犬の里

大曲花火大会



担当現場 鶴住居地区にて

①松尾 直純 (まつお なおすみ) ②大阪府大阪市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④復興推進本部都市整備推進室 (土地区画整理事業)  
 ⑤今年の4月に釜石市へ派遣されてから、早いもので半年が経過しました。大阪では春に雪が降ることはないため3月末の雪には驚かされましたが、職場の皆様にご温かく受け入れていただき、充実した日々を過ごしています。東北は自然豊かで食べ物もおいしく、休日は観光地、温泉地、イベント巡り等を満喫中です。復興事業は終盤を迎えています。今後も仕事とプライベートのメリハリをしっかりとつけて、これからの釜石のために全力で取り組んでいきます。

①加藤 祐基 (かとう ゆうき)  
 ②愛知県東海市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④復興推進本部都市整備推進室 (区画整理業務)  
 ⑤今年度より愛知県から派遣されて、早くも1年の半分が経ってしまいました。プロパー職員の方々や他の派遣職員の方々に、平日も休日もお世話になっております。岩手の地に慣れてきましたので残りの半年も、職場の仲間とともに復興へ尽力をつくしたいと考えております。東北へ初めてきたこともあり、まだまだ魅力に触れきれないことだらけではありますが、とてもよいところだと感じています。残り半年となってしまいましたが、休日には岩手県だけではなく、他県の魅力にも触れに行きたいと思っています。料理が美味しすぎるためこれ以上太らないよう気を付けて過ごします。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言



①岩間 牧 (いわま おさむ)  
 ②復興推進本部都市整備推進室  
 ③復興推進本部に派遣の応援職員の皆さん、日々業務の最前線で活躍いただき感謝とともに頭の下がる思いでいっぱいです。また、ご家族や友人等と離れての慣れない土地での生活は心身も休まらないこともあるかと思えます。私たち地元職員は仕事はもちろん、仕事以外でも当地ならではの食やイベント等を共にして皆さんをフォローします！共に充実した時間を過ごせたと感じられるよう過ごしましょう。よろしくお願いいたします。





応援職員から

①加藤 凱  
 (かとう がい)  
 ②青森県八戸市  
 ③2019.4.1～  
 2020.3.31  
 ④都市整備部建設課  
 (工事発注・監督)  
 ⑤入庁して4年目、最初の異動が宮古市役所です。大学時代に盛岡で4年間過ごしていたので、何かと岩手県に縁があるのだと感じています。新しい環境での生活、経験したことの無い業務と大変ですが、課内に限らず宮古市役所の方々に暖かく支えられ、公私とも充実した毎日を送っています。派遣期間も残り半年となりましたが、担当工事の完成を目指し業務に励んでいきたいです。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



加藤さん

関口さん

①関口 智子  
 (せきぐち ともこ)  
 ②岩手県盛岡市 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④税務課資産税係  
 ⑤「仕事も魚も捌ける女になる」と意気込み、最初の一か月は魚を捌いて煮たり焼いたりしましたが、だんだんと切り身に転向し、今では市販の刺身ばかりです。そのうち缶詰になりそうです。残り半年となった派遣生活、半年後には宮古市の皆さんとはお別れです。なんだか高校三年生の時期を思い出します。卒業まで、一日一日を大切に過ごしていきます。

宮古市

派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

盛岡さんさ踊りに参加

①関川 由果 (せきかわ ゆか)  
 ②総務部総務課 ③「関口智子さん、加藤凱さんへ」関口さん、加藤さん、ようこそ宮古市へお越しくださいました。関口さんには家屋調査の関係、加藤さんには道路事業の設計・監督業務などに日々ご尽力いただいております。私は業務であまり関わることはないのですが、お2人とも宮古市の行事等に積極的に参加・協力いただいております。宮古秋まつりや、盛岡さんさ踊りへの参加などで一緒に過ごすことができ、とても嬉しく思っています。残りは半年間と短い間ではありますが、宮古市を楽しんでいただければ幸いです。これからもよろしくお願ひいたします。



加藤さん

関川さん

関口さん

応援職員から

①廣瀬 正憲 (ひろせ まさのり)  
 ②愛知県名古屋市  
 ③2019.4.1～2020.3.31 ④水道事業所(水道工事設計・管理監督)  
 ⑤今回ご縁があって名古屋市から陸前高田市に家族4人で参りました。貴重な機会をいただいたので、復興事業に貢献できるよう業務に取り組むとともに、こちらでの生活を存分に満喫したいと思っております。週末には毎週のように家族で色々なところに出かけたり、地元の方と交流したりするなど、名古屋ではあまりできない経験を多くできています。公私ともに充実した1年となるよう、これからも頑張ります。



南三陸町の化石発掘体験にて(真ん中が廣瀬さん、左が息子さん)

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

陸前高田市

派遣先職員から

①佐々木 賢也  
 (ささき けんや)  
 ②水道事業所  
 ③「廣瀬 正憲さんへ」廣瀬さんには、上水道の災害復旧工事に係る設計や監督を担当していただいております。一度に多くの工事に携わらなければならず、ご負担をおかけしておりますが、水道事業所にとって貴重な技師職員であり、その知識と経験にいつも助けられ、感謝しております。休日には家族で評判の飲食店に足を運んでいると聞いておりますので、今後も陸前高田市を楽しみながら、引き続きご支援いただきますようお願いいたします。



①氏名 ②所属 ③一言





応援職員から

①澤口 裕太（さわぐち ゆうた）  
 ②岩手県一関市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④地域振興部農林課（農政係）  
 ⑤大自然に囲まれた仮設住宅をお借りし、鹿の鳴き声に怯えながら日々を過ごしております。陸前高田市は趣味の釣りで度々訪れておりましたが、実際に住んでみて、日々街並みが変わっていく様子に驚いております。派遣元でも農業関係の仕事をしておりましたが、土地が変われば作物も変わり、土地勘もないため、四苦八苦の毎日です。微力ではありますが、復興の一助となれるよう日々頑張っていきたいと思っております。



①阿部 正陽（あべ まさはる） ②岩手県八幡平市  
 ③2019.4.1～2020.3.31 ④地域振興部スポーツ交流推進室（スポーツイベントの運営）  
 ⑤陸前高田市には、学生時代に「南三陸サイクルードレース」に出場したことがあり、また知人もいたため、いつか復興をお手伝いしたいと思っていました。他市町村

の仕事も経験できる貴重な機会だと考えて志願しました。職場の皆さんのバックアップもあり、上半期ではチャレンジデーの運営やツール・ド・三陸の市側担当として従事しました。少しでも陸前高田市職員の皆さんのお力になれるよう、残りの期間も精一杯努めたいと思っております。



時々自転車に乗っています

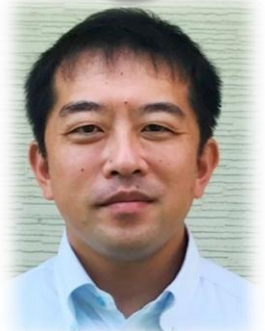
①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①陳場 紀行（じんば のりゆき） ②岩手県二戸市  
 ③2019.4.1～2020.3.31 ④福祉部保健福祉課（生活保護、老人措置等々）  
 ⑤震災から8年が経過し、復興の支援がしたい思いと現在の被災地の現状・他自治体での働き方を知りたいと思いを希望しました。職場では生活保護や老人措置などの業務を担当しています。被災地ならではの地域的な問題や悩みを抱えた市民の皆様へ寄り添った支援ができるよう努めていきたいです。もう派遣にきて半年が経ちましたが、まだまだ沿岸での生活を楽しんでいきたいので、陸前高田市の皆様よろしくお願ひします！



派遣先職員から

①大和田 智広（おおわだ ともひろ）  
 ②地域振興部農林課  
 ③「澤口 裕太さんへ」  
 澤口さんには、米の生産調整や畜産、農地の貸し借りの推進等、農業の現場に関わる分野を担当していただいています。当市の地理や農業者の顔を覚えるところから始めなければならぬ状況にも関わらず、飲み込みが早く、スムーズな仕事ぶりに大変助けられております。派遣元の一関市さんとは、両市の特産品がコラボする機会が増えておりますので、今後も澤口さんの力をお借りしながら、さらに交流を深めていければと思っています。



①氏名 ②所属 ③一言

①小泉 剛志（こいずみ たかし）  
 ②地域振興部スポーツ交流推進室  
 ③「阿部 正陽さんへ」  
 阿部さんには、チャレンジデー、ツール・ド・三陸、剣道大会等、本市のスポーツイベントに係る業務を担当していただいております。今年度のスポーツイベントに参加された方々からは、「来年度も参加したい」といった声をいただく等、大変好評であり、これも阿部さんの入念な準備と、参加者への誠実な心配りがあったからこそです。これからも、健康に留意され、益々のご活躍を期待しております。



①馬場 勝基（ばば かつもと）  
 ②福祉部保健福祉課  
 ③「陳場 紀行さんへ」  
 陳場さんはこの4月から当課に着任され、福祉係の一員として、生活保護を始めとした福祉制度全般にわたる相談対応、緊急通報装置貸与事業等の事務を行っていただいています。野球で鍛えた身体を武器に、日々の業務に取り組む姿を、非常に頼もしく感じております。不慣れな環境での生活にご苦労されていることと思いますが、健康第一に、陸前高田市の復興を後押しして下さいますようお願いいたします。

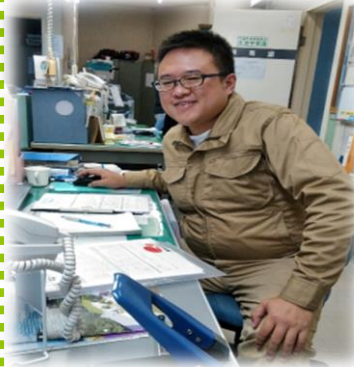




応援職員から

①高田 裕司  
(たかだ ひろし)

②埼玉県川口市 ③2019.4.1～2020.3.31  
④都市整備課 ⑤大槌町に派遣され、あっという間に半年が過ぎました。来た当初は、初めての業務・環境に戸惑いもありましたが、周りの方々は皆さん温かく迎えてくださり、毎日楽しく過ごしています。この夏はSUPにも初挑戦！地元では味わえない豊かな自然、美味しいお酒と海の幸、岩手県を満喫しています。残りの派遣期間も大槌町での貴重な経験やご縁を大切に、少しでも復興のお役に立てるよう頑張ります。



①梅津豊 (うめづ ゆたか)  
②岩手県 (任期付職員) 石川県金沢市出身  
③2019.4.1～2021.3.31  
④教育委員会生涯学習課(施設・スポーツ)  
⑤自治体で勤務することに興味があり、東北沿岸3県の募集広告を見て応募しました。岩手県は広大な土地と豊富な食の魅力があり、旅好きな私としてはうれしい限りです。職場は、年齢の近い人が多くコミュニケーションがとり易いので助かってます。旅好きなので、花巻空港や宮古一室蘭間フェリーに一度は乗りたいと思っています。中学生の頃から続けている剣道を大槌町・釜石市を中心に稽古させてもらっていて、地域の子供達とも繋がりを作っていきたいと思っています。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①鈴木 正寛 (すすき まさひろ) ②埼玉県川越市  
③2019.4.1～2020.3.31 ④復興推進課 (CM工事報告書確認、工事立会) ⑤何度か歴任の方の話を聞く機会があり、興味と不安を抱きつつ、復興に携わりたい、少しでも役に立てられればという想いから派遣を希望しました。海なし山なしが地元の自分にとって、海や山や川が身近にあり自然豊かな環境で、鹿との遭遇、まだ見ぬ熊。おいしい



食材も多く、大好きな温泉めぐりで日々そして週末を謳歌しています。冬の雪見風呂も楽しみです。健康第一で残された期間を業務に勤めたいと思います。

派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①臼澤 洋喜 (うすざわ ひろき)  
②教育委員会事務局文化活動交流施設(施設管理、企画運営) ③「佐々木亜久里様へ」まずは、大槌町に来てくれてありがとうございます。また、野球部への入部も快く受けてくれたことに感謝します。今年の公式戦での勝利は、走攻守全てにおいて、高レベルの亜久里さんが加入したことが非常に大きいです。貴市とは、震災後から野球を通して強い絆が生まれたことを嬉しく思っていますし、これからもこの関係を続けていきたいと思います。まだ試合も残っていますので、活躍を期待しています。もちろん業務もがんばってください。

①佐々木 亜久里 (ささき あぐり)  
②岩手県八幡平市 ③2019.4.1～2020.3.31  
④企画財政課 (公有財産管理)  
⑤八幡平市は、先輩派遣職員からの交流がきっかけで、5年ほど前から毎年、大槌町役場野球部の皆さんと復興祈念試合と称して試合を行い、親睦を深めてきました。4月からは、大槌町役場野球部の一員として試合にもたくさん出場

2014年復興祈念試合

させていただきました。これからもこのご縁を大切に、交流を続けていきたいです。もちろん野球だけでなく、大槌町復興のため業務へも精一杯励みたいと思います。皆さんこれからもよろしくお祈りします！



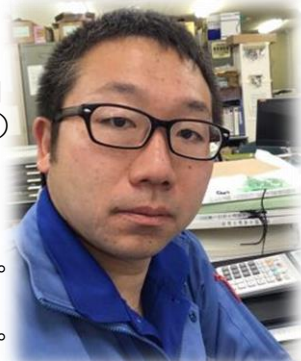


応援職員から

①金野 正 (きんの ただし)  
 ②岩手県 (任期付職員)  
 ③2019.4.2～2021.3.31 ④農林課 (畜産に関すること)  
 ⑤この4月から、山田町農林課に配属されている金野です。配属された当初は、初めて経験する畜産の仕事で戸惑っていましたが、職場の方々から暖かいサポートをいただきながら、日常の業務に取り組んでおります。自分の担当する仕事を通じて、山田町の復興の一助になれるよう、努力していきたいと思っています。また、「食欲の秋」を迎え、山田の美味しい食べ物を堪能したいと思っています。



①山本 良介 (やまもと りょうすけ)  
 ②大阪府大阪市水道局  
 ③2019.4.1～2021.3.31  
 ④上下水道課 (上水工務係)  
 ⑤4月から山田町にて職場・役場・町の皆さんに助けをいただきながら、日々楽しく仕事をさせて頂いています。半年が経ち山田町での生活にも徐々に慣れてきました。これから迎える冬の厳しい寒さに、少し怖さも感じています。微力ながら震災復興に少しでも役立つことができたらという思いと、こちらで経験させていただいていることを自分のこれからの糧にしたいという思いを忘れず日々業務に邁進できればと思っています。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①吉田 裕亮 (よしだ ひろあき)  
 ②香川県丸亀市 ③2019.4.2～2020.3.31  
 ④建築住宅課 (公共建築工事の設計・監理業務)  
 ⑤「え、雪…」時は、3月30日午後。早々、心が折れる。そこは東北、岩手県なのである。あれから早7か月。職場にも地域にも馴染んでいらず、たぶん。いよいよ、不安と期待。背中合わせの季節がやって来る、冬である。これからの数か月が正念場となろう。醍醐味である絶景と美酒を求め。「あ、雪…」と、歓喜の声を上げよう。そこは東北、岩手県山田町なのである。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言



①千代川 千聖 (ちよかわ ちさと)  
 ②上下水道課  
 ③「山本良介さんへ」山本さんには水道の停開栓業務や契約関係の業務を担当していただいております。慣れない方言が飛び交う中のお仕事は「？」の連続だと思いますが、徐々に山田町に染まってきたように感じます。また、10月には台風第19号の災害対応にも尽力していただきました。突然の災害に心を痛めながらも被災した方々の気持ちに寄り添いお仕事している姿には、学ぶところが多くこちらを力いただきました。ご家庭では嬉しいニュースがあった山本さん。そんな忙しい中、山田町派遣を了承してくださったご家族の皆様、貴重な人材を派遣してくださった大阪市の皆様に感謝申し上げます。これからもよろしくお願いたします♪





開催予定日	イベント名	開催地	内容	問合せ先
開催中～ 11/2(土)	ファンゾーン	釜石市民ホール TETTO (釜石市)	ラグビーワールドカップ2019の開催期間中、パブリックビューイング、飲食ブース、ステージイベントなどを実施。	ラグビーワールドカップ 2019釜石開催実行委員会 事務局 0193-22-7550
11/1(金) ～ 11/3(日)	住田町民俗資料館 特別企画展	民俗資料館 (住田町)	平成30年に国の登録有形文化財(建造物)に登録された旧上有住小学校校舎を会場に、地域住民らの技と工夫が伝わる作品が並び特別企画展。	上有住地区サン・ヨブ・トークの会 0192-48-2013
11/2(土) ～	三陸山田かき小屋	三陸山田かき小屋 (山田町)	蒸し焼きカキを11月2日から提供開始。鉄板に山盛りのカキを食べ放題で楽しむことができる。(完全予約制)	山田町観光協会 0193-65-7901
11/2(土)	国際共同制作芸能 「シシの系譜/その先に」	大槌町文化交流センター 「おしゃっち」 (大槌町)	三陸国際芸術祭による制作。大槌町内の郷土芸能とインドネシアのパロンダンスによる上演で、現在の「シシ」の踊りから、根源的なつながりや相違点に触れる作品。上演後は、パロンダンスやガムランの体験やトークイベントも開催。	大槌町産業振興課 0193-42-8725
11/2(土) ～ 11/3(日)	陸前高田市産業まつり	アバッセたかた西側まちなか広場 (陸前高田市)	自然豊かな陸前高田市ならではの特産品が勢ぞろいするおまつり。	陸前高田市地域振興部商政課 0192-54-2111
11/2(土) ～ 11/4(月)	大船渡市民芸術祭 総合美術展	大船渡市民体育館 (大船渡市)	市民の日頃の芸術文化活動から生まれた芸術作品を一堂に展示する総合美術展。	大船渡市民芸術祭実行委員会事務局(大船渡市教育委員会事務局生涯学習課芸術文化係) 0192-27-3111
11/2(土) ～ 11/4(月)	第53回陸前高田市民芸術祭～つなげよう 高田の芸術 文化の輪～市民芸術祭	陸前高田市総合交流センター夢アリーナたかた (陸前高田市)	市民から応募のあった芸術文化活動の作品の展示。	陸前高田市芸術文化協会 0192-54-5540 陸前高田市まちづくり推進課コミュニティ係 0192-54-2111
11/3(日)	和井内ふるさと収穫祭	和井内ふるさと会館 (宮古市)	手作りだんごや地元で収穫された農作物の販売、食堂での十割そばの提供、ステージイベントなどが行われる。	和井内区 (和井内ふるさと会館内) 0193-83-7800
11/3(日)	収穫感謝まつり& 健康食まつり	栃の木皆の川ふれあい広場 (岩泉町)	田楽や野菜・雑穀などの販売や龍泉洞黒豚「黒豚真二郎」の丸焼き試食コーナーなど、岩泉町・有芸地区の食を堪能できるお祭り。	収穫感謝まつり&健康食まつり実行委員会 0194-27-2156
11/4(月)	第10回かまいし仙人峠 マラソン	旧釜石鉱山事務所 周辺 (釜石市)	箱根に匹敵する峠コースなど、自然を生かした千人規模のマラソン大会。	かまいし仙人峠マラソン大会実行委員会 (釜石体育協会内) 0193-23-1061
11/10(日)	宮古サーモン・ハーフ マラソン大会	宮古市内 (宮古市)	今年で33回目を迎える、宮古市を代表するマラソン大会。ゴール後には地元料理のお振る舞いもある。	宮古サーモン・ハーフマラソン大会実行委員会 (宮古市体育協会内) 0193-62-6000
11/17(日)	復活への道しるべ 2019 陸前高田応援マラソン	夢アリーナたかた 周辺 (陸前高田市)	震災の記憶の風化防止、復興に向けたサポートの強化を目的に開催。最大4名のグループで気軽にエントリーできる「エンジョイランの部」が人気。	陸前高田市総合交流センター・夢アリーナたかた 0192-22-8448
11/23(土) ～ 11/24(日)	鮭・あわびまつり	道の駅たろうイベント広場 (宮古市)	特産の生鮭やあわびの販売、鮭のつかみ捕り、ステージイベントなどが行われる。	田老観光イベント実行委員会 (宮古市田老総合事務所内) 0193-87-2111

<情報提供:岩手県沿岸広域振興局経営企画部産業振興室>





# いわて盛岡シティマラソン2019



地元の小学生の絵に癒されます。↑



完走者には贈られるタオルと南部鉄器のメダル←



一瞬晴れて青空が... 沿道のコスモスと紅葉がランナーを後押し♪→



<写真提供:市町村課ランナーと応援団の皆さん>

## 今日のTweetっぴやき

市町村課職員のTweetコーナー。応援職員さんへのアドバイスあり、季節の話題や岩手の紹介あり、ゆる〜いタッチで様々な情報をご提供します。

**【いわて盛岡シティマラソン2019】** 10月27日(日)に開催されたいわて盛岡シティマラソンに参加しました！このマラソン大会は、盛岡市の市制施行130周年を記念し開催され、東北地方の県庁所在地で行われる唯一のフルマラソンです。俳優の石田純一さんもスペシャルゲストとして参加していました。

当日の朝は曇り空で、少し肌寒かったのですが、走り出ししまえば暖かく、寒さは気になりませんでした。コース中、飲み物だけでなく、りんごなどのフードもふるまわれたほか、非公式にボランティアの方々がお菓子やジュースを配っているところもありました。走っていると、お腹が空いてくるので、途中のドリンク・フードはとても助かりました。20キロを超えると足も痛くなってきて、なかなか大変でした。

残念ながら完走できませんでしたが、初めてフルマラソンに挑戦し、とても貴重な体験となりました。今まで経験したことのないレベルの筋肉痛にも見舞われ、しばらく痛みが続きそうです。完走した方には、フィニッシャータオルと南部鉄器でできた完走メダルが贈られました。これを機に他の大会にも挑戦し、完走したいです。

盛岡市出身 S氏





市町村課に来ている  
県内市町村研修生より  
「わがまち」を紹介してもらっ  
コーナーです。まだ知らなかった  
岩手の情報満載です♪

## 今日のわがまち紹介



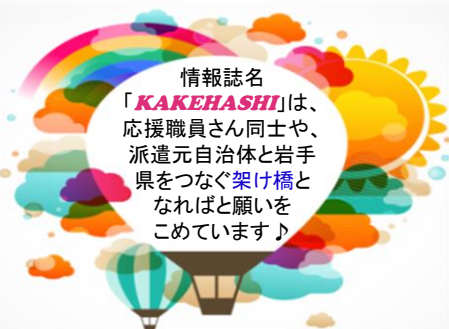
**【野田村】**野田村を代表する特産品として、「のだ塩」や「荒海ホタテ」等がありますが、特産品ではなく、野田村の伝統行事「なもみ」をご紹介します。野田村では、毎年1月15日の小正月に、村の若者（なもみ保存会）が鬼の衣装をまとい、こどもを戒め、健やかな成長を願う「なもみ」という行事が行われています。なもみとは、神様や仏様の化身と言われており、昔、冬に囲炉裏にあたってばかりいると「なもみ」と呼ばれる低温やけどができて、怠け者の証である「なもみ」を剥いで、戒め、災いを祓い祝福を与えたとされています。現在では、こどもの教育手段の一つとして理解されています。小正月の夜に、「きがねえ〜ワラス(こども)はいねえ〜があ」「泣ぐワラス(こども)はいねえ〜があ」と練り歩き、こどもがいる家(希望する世帯)を訪問し、こどもを戒め、「良い子にする」という約束を交わします。昔から受け継がれている、地域でこどもの成長を支える野田村を代表する行事です。

野田村からの研修生 H 氏



**【矢巾町】**岩手医科大学の移転に伴い、矢巾町の町並みは大きく変わりました。医大周辺の道路は整備され、商業施設や住宅地も増え、周辺の住所は医大通一丁目、二丁目となりました。日中はそういった新しい施設を巡ってみたいですが、夜に訪れるのもおすすめです。新しい県立療育センターのあたりから医大前や矢幅駅前までの道路は街灯が増え、ちょっとしたイルミネーションみたいに見えます。また、新しいものだけではなく、10月には役場駐車場で3万個の餅まきが行われる秋まつりや、2月には煙山地域の実相寺で顔に炭をつけ合うスミつけ祭りといった伝統的な奇祭もあります。真新しい町並みと田園風景が極端に存在する矢巾町へ是非お越しください。

矢巾町からの研修生 O 氏



情報誌名  
「**KAKEHASHI**」は、  
応援職員さん同士や、  
派遣元自治体と岩手  
県をつなぐ架け橋と  
なればと願いを  
こめています♪

### ★応援職員相談窓口のご案内★

応援職員の皆様が慣れない環境の中で  
可能な限り円滑な業務遂行を行い、  
より良い執務・生活環境を確保できるよう、  
常時受付する相談窓口を設置しています。  
お気軽にご相談ください。  
mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236

### 発行元連絡先

岩手県政策地域部  
市町村課 調整担当

mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236





# KAKEHASHI

R1.11.29 Vol.44

発行:岩手県政策地域部市町村課

## INDEX

### I 応援職員のご紹介

- (1) 大船渡市 . . . . . p2
- (2) 陸前高田市 . . . . . p3
- (3) 釜石市 . . . . . p3
- (4) 大槌町 . . . . . p5

### II 特集

お元気ですか？

～あの方は今～ . . . . . p6

### III Information . . . . . p10



## 大船渡市

### 「各地域の郷土芸能が共演」

10月27日に市民文化会館(リアスホール)で「黄金けせん！民俗芸能大祭」が開催されました。今回で5回目の開催となりましたが、今年度は三陸国際芸術祭と連携しての開催となり、気仙地域の郷土芸能のほか、宮城県仙台市の鹿踊りやインドネシアの「パロンダンス&トゥラン・ブーラン」が特別出演し、地域ごとに特色あふれる各団体の芸能で会場は盛り上がりました。 <写真提供:大船渡市>



応援職員から

①上栗 優子 (かみくり ゆうこ)  
 ②東京都板橋区  
 ③2019.4.1～2020.3.31 ④災害復興局被災跡地利用推進室 (被災跡地における広場整備の設計・工事監督業務)  
 ⑤大船渡での生活も2年目となりました。昨年度は、末崎町に設計した広場が完成し、多くの方に利用して頂きました。今年度は三陸町綾里での広場完成に向けて、日々奮闘しているところです。大船渡で採れるウニ、ホタテ、カキ、生ワカメ等の海産物は、本当に新鮮で美味しいです。また、毎年8月6、7日に行われる盛町の七夕祭りは趣向を凝らした山車の幻想的な風景が楽しめます。ぜひ大船渡に遊びに来てください。



盛町の七夕の風景

①横井 咲絵 (よこい さきえ)  
 ②神奈川県相模原市  
 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④建設課(震災復興に係る道路等の設計・施工監理)  
 ⑤高校生まで仙台市に住んでいたため、自分と縁のある東北地方への被災地派遣をずっと希望していました。入庁4年目での派遣となり、係内では最年少。力になるどころか、逆に沢山のことを学ばせていただき申し訳ないやら、ありがたいやら…。残り半年は学んだことを活かして貢献したいです！岩手県は広く、見所が多いので1年では回りきれません。派遣期間が終わっても、また遊びにきたいと思っています。



- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

喜屋武さん



家族で氷上山登頂

①喜屋武 祐介 (きやん ゆうすけ)  
 ②沖縄県沖縄市 ③2019.4.1～2020.3.31  
 ④水道事業所 (水道施設の設計及び工事監督等)  
 ⑤震災後、釜石市に2011.4.13～4.16の短い期間ですが、派遣隊として支援していました。避難所でお手伝いしていると「沖縄からわざわざありがとう」や「遠い所からご苦労様。これ食べて」など気を使って頂き、逆にお世話になったのを覚えています。そのときの恩を返したいとずっと思っており念願叶って、今年度家族3人で来ることができました。こちらに来て半年が経ちますが、慣れない土地での私たち家族に色々な方達から優しくして頂き、いつまで経っても恩を返しきれないなと頭が下がる気持ちと共に感謝の毎日です。これからも復興支援に携わりながら恩返しできるように頑張りますので、家族共々よろしくお祈りします。

喜屋武さん



組合で反核マラソンに参加

①齋藤 和真 (さいとう かずま) ②神奈川県相模原市  
 ③2019.4.1～2020.3.31 ④災害復興局土地利用課 (被災跡地利用に関すること) ⑤雰囲気の良い職場、仕事ができる気さくでカッコイイ上司、笑いが絶えない面白い派遣職員の同僚、そんな環境に恵まれた大船渡市役所に赴任してからあっという間に1年8ヶ月が経ちました。人の温かさを感じられる大船渡はなんていいところなのだろうと思いました。今年も三陸・大船渡夏まつりや盛町灯ろう七夕まつりに参加させてもらい、地元の方とのつながりが深くなりました。来年も是非参加させてもらいたいと思います。



派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言

齋藤さん



上栗さん

①迎山 光 (むかいやま ひかる)  
 ②災害復興局土地利用課  
 ③「上栗優子さん、齋藤和真さんへ」  
 机を向かい合わせて仕事をしてから早1年8ヶ月…迅速さが求められる復興事業では、困難な局面も多々ありますが、それぞれ豊富な経験をもとにサラリとあたってくれています。地域行事、特に盛の七夕では、本番だけでなく、1ヶ月以上にわたる製作作業にも積極的に関わってもらい、私よりはるかに地元愛が溢れています。そんなお二人には敬意と感謝しかありません。





応援職員から

- ①千葉 亮  
(ちば りょう)
- ②岩手県盛岡市
- ③2019.4.1  
～2020.3.31
- ④福祉部保健福祉課(障害福祉サービスの支給決定等)
- ⑤被災地で仕事がしたいと飛び出し、今年度の4月から、陸前高田市にお世話になっております。仕事もですが、人生初めての一人暮らしにバタバタしたまま半年が過ぎてしまいました。このまま、自炊を一度もすることなく派遣生活が終わりそうです。早く送り出されていた元の職場のみんな、迷惑を多々かけても優しく接してくれる陸前高田市の方々へ感謝の気持ちを忘れず、年度末まで突っ走りたいと思います。



左:千葉さん、中央:村上係長、右:久保さん(一関市)

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①菅原 匠(すがわら たくみ)
- ②岩手県盛岡市
- ③2019.4.1～2020.3.31
- ④スポーツ交流推進室
- ⑤私は陸前高田市総合交流センター(通称夢アリーナたかた)という施設内の部署でスポーツイベントに関わる仕事をしています。市では震災復興ということから多くのイベントが開催されており、市内団体だけではなく首都圏の企業、プロスポーツクラブと関わることも多いです。自身にとって刺激となる良い経験となっていますし、何よりも陸前高田市民にとってこれらの事業が貴重な体験の場となればと思います。



応援職員から

- ①千葉 淳(ちば じゅん)
- ②岩手県(任期付職員)
- ③2019.4.1～2020.3.31
- ④復興推進本部 都市整備推進室
- ⑤震災当時、土地家屋調査士事務所で仕事をしており、建物の滅失登記や測量等で沿岸地域には来て、復興に関わりたいと思っていたのですが、子供も小さく思い切った行動もできませんでした。そんな子供も大きく(横に)なり、自分のスキルで貢献したいとの思いから応募しました。奥州市に家族が住んでいるので、毎週末は帰省(笑)しており、皆さんみたいに同僚の方と撮った写真がありません(涙)

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

陸前高田市

派遣先職員から

- ①村上 利恵子  
(むらかみ りえこ)
- ②福祉部保健福祉課
- ③「千葉亮さんへ」千葉さんには、保健福祉課福祉係で、障がい者サービスに関する業務等を担当していただいています。市民の皆様への親切で丁寧な対応や、業務に対する真摯な姿勢をいつも頼もしく感じています。千葉さんの助言に助けられたことも多く、引き続きお力添えをいただければと思っています。仮設住宅暮らしで、慣れない環境にご苦労もあると思いますが、今後ともよろしくお願ひします。



- ①氏名 ②所属 ③一言

- ①小泉 剛志(こいずみ たかし)
- ②地域振興部スポーツ交流推進室
- ③「菅原匠さんへ」菅原さんには、川崎フロンターレのサッカー教室や、復活の道しるべ2019陸前高田応援マラソンの担当としてご活躍いただいています。イベントの実施には、市民の皆様や応援いただいている企業など、多くの方々のご協力をいただき、様々な調整を行わなければなりません。菅原さんの丁寧な対応でスムーズにイベントが進んでおり、大変心強く感じています。これからは寒い季節となりますので、体調に留意され、一緒に頑張りましょう。



釜石市







応援職員から

- ①松山 朋未 (まつやまともみ)
- ②岐阜県土岐市

③2019.10.1～2020.3.31 ④税務課 (資産税係家屋担当)  
 ⑤10月から釜石市でお世話になっています。周りの方々は親切な方ばかりで、いつも助けていただきとても感謝しています。岩手県はとても広く海も山もあり、見どころがたくさんあるので、色々な場所を訪れて景色や食べ物などを楽しみたいのです。また、震災や復興について学び、自分も微力ではありますが少しでもお役に立てるよう、業務に取り組みたいと思います。

①井田 円 (いだ まどか) ②岐阜県飛騨市  
 ③2019.10.1～2020.3.31 ④税務課 (市民税係)  
 ⑤台風19号等の大雨により被災された皆様にお見舞い申し上げます。岐阜県最北端、「君の名は。」の聖地、飛騨市から参りました井田円です。派遣元での業務と同様、住民税特別徴収 (給与天引き) を担当しています。同じ業務でも「こんな方法が！」と興味深い毎日です。職場を離れたところでは、釜石市民吹奏楽団さんにお邪魔して定期演奏会に出演させていただきました。大好きな音楽を通じて岩手の方とご縁いただけて感謝です。



- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①廣田 紀子 (ひろた のりこ)
- ②大阪府摂津市
- ③2019.10.1～2021.3.31

④商業観光課  
 ⑤10月の派遣直後から虎舞フェスティバル、ラグビーワールドカップ (残念ながら台風で中止になりましたが…)、釜石まつりなどイベントづくしで、釜石市の魅力の詰まった、あっという間の1か月間でした。東北の冬は寒いですが、職場の雰囲気はとても暖かく、早くも釜石が第二の故郷のように感じられています。今は自転車で市内を走りまわっていますが、派遣をきっかけに車の運転免許を取ったので、早く愛車を手に入れて、安全運転で各地の観光スポットを回りたいと思っています。



- ①村井 聡 (むらいさとし)
- ②岩手県盛岡市 ③2019.4.1～2020.3.31
- ④商業観光課観光おもてなし係 (観光施設関係業務やイベントなど) ⑤【派遣の動機】課から派遣職員を1人出す必要があり、他に行ける職員がいなかったために私が選ばれました。【釜石市の印象】沿岸ということで海の街をイメージしていましたが、むしろ山が多くて驚きました。【職場の雰囲気】飲み会が壮絶。【釜石市で感じた事】とても鹿が多い。とてもかわいいので好きですが、庭の花を荒らすので釜石では嫌われているようです。しかたがない。

盛岡市から釜石市に派遣された3人  
 盛岡市木伏緑地のビアバーにて



村井さん

派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言

①白岩 健介 (しらいわ けんすけ)  
 ②総務企画部総務課職員係長  
 ③全国から派遣されておられる皆様には、家族と離れて慣れない生活環境と執務環境のなか、震災からの復興にお力添えをいただいておりますことに深く感謝申し上げます。被災された方々の心身の傷が癒える本当の意味での生活再建を実現させるため、私たちと一緒にもうひと踏ん張りしていただければと思いますので、体調には十分ご注意ください。時には楽しく釜石での生活を満喫してもらえればと思います。





応援職員から

①蘭幕 剛  
(らんまく たけし)  
②埼玉県所沢市  
③2019.4.1  
～2020.3.31  
④都市整備課(各事業  
引き継ぎ・工事監督員  
等) ⑤所沢市では、震災の翌年より大槌町へ職員を派遣しており、仲間が複数来ていたことから、陣中見舞に度々大槌を訪れていました。来る度に街の復興が進んでいく姿を目の当たりにし、自分もお手伝い出来ればと思っていたところ、当時所属していた部で希望者を募ったことから、家族に相談し承諾の下、志願した次第です。岩手県は埼玉県と違い酷暑もなく、暑さに弱い自分にとって大変過ごしやすい夏でした。可能であれば永住したいくらいです。



①中村 要(なかむら かなめ) ②埼玉県春日部市  
③2019.3.18～2020.3.31 ④都市整備課  
⑤早いもので大槌町に着任してから8か月が過ぎました。当初は、慣れない業務や生活に不安を覚えることもありましたが、職場の皆さんの温かさに助けられながらこれまで過ごしてこられました。大槌町をはじめ岩手は自然豊かで、食べ物も美味しく、魅力が一杯であり、休日は車で出掛けるなどして満喫しています。これから厳しい寒さの冬が訪れるということで、体調管理をしっかりとしながら、残りの4か月も微力ながら復興の力になれるよう頑張りたいと思います。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①室谷 仁(むろや じん) ②東京都立川市  
③2019.4.1～2020.3.31 ④復興推進課  
⑤日々業務お疲れ様です、立川市の室谷と申します。私は東日本大震災が発生した際、被災地に対して少しでもお手伝いができればとの思いがずっとありました。実際に大槌町の力になれるか非常に不安でしたが、来てみると考えるより来て動いて早く慣れることが非常に重要だと感じました。大槌町の皆さんは、本当に気さくで、今では仕事も私生活も大槌町(岩手県)を満喫させていただいております！



①那須 孝寛(なす たかひろ) ②宮崎県椎葉村  
③2019.10.1～2020.3.31 ④都市整備課  
⑤10月から大槌町の都市整備課に派遣職員として配属しております。職場では都市計画町方地域の復興基盤整備事業をさせていただいてますが、都市計画がない所から来たため、不慣れな点も多く、周りの皆さんに助けてもらいながら、どげんかこげんかやっている感じです。休日は、釣りと東北をあちこち観光・グルメ巡りをしていますが、半年という短い期間に行けるとこまで行って充電した活力を日々の業務へつなげ、復興の一助となれるよう、精一杯がんばります。



派遣先職員から

①川野 重美(かわの しげみ)  
②都市整備課(課長)

①氏名 ②所属 ③一言

③「蘭幕剛さん、中村要さん、那須孝寛さんへ」当課には18名が在席していますが、蘭幕さん達を含め8名が県外からの応援職員として、また3名が県の任期付職員として派遣されています。復興の進捗に伴い県外からの応援職員も少なくなってきましたが、一方目に見える形で復興が進んでいる証拠でもあり、喜んでおります。ただ、住み慣れた地域を離れ、寂しい思いや体調を崩していないか、いつも心配しています。復興の完遂までもう少しですので、今後とも応援よろしくお願い致します。ちなみに私もH24年度、大槌での派遣経験者で、当時の沖縄から北海道までの職員と交流が続いています。



川野課長 蘭幕さん 中村さん 那須さん





**大輪 祥史さん**  
(大阪府大阪市)

派遣期間を終了し、派遣元で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

**【派遣先(期間)】** 山田町上下水道課 上水道チーム 工務係  
(H29.4.1～H31.3.31)

**【現在のお仕事】** 大阪市水道局総務部企画課  
(水道事業の経営戦略の推進に係る局業務の総合調整及び進捗管理、外郭団体の監理)

**【派遣を終えて一言】** 派遣期間を終え8か月が経過しようとしていますが、ひどく「山田ロス」、「岩手ロス」に陥っています。(派遣期間を終えてから8か月間で既に3回(4月末、6月末、8月末)山田町に「帰省」しています。)派遣期間中は、山田町の皆さん、派遣職員の皆さんに支えられて、本当に刺激的で充実した毎日を送ることができました。振り返ると、「僕は本当に周りの方々に恵まれたなあ。」と思いますし、この2年間、僕に関わって下さったすべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。(これからも、よろしくお願いします。)人生の中で、大阪を離れて生活をしたことがなく、環境などの違いから派遣当初は「やっていけるかな？」と不安に思うこともありましたが、数か月が経過し、生活に慣れはじめてからは、その不安も払拭されていきました。大阪市から山田町に初めて派遣されたということもあり、派遣当初は知り合いが1人もいませんでしたが、職場の皆さん、派遣職員の皆さんをはじめ、町民の方など知り合いも増えていき、派遣期間を終える頃には、町中や飲み屋などでも気さくに声をかけていただいたり、町内には本当に多くの知り合いができました。派遣期間中は、祭りや花火などのイベントに行ったり、温泉へ行ったり、美味しいものを食べに行ったりと、東北地方各地へ遊びに行き、東北ライフを満喫しました。業務では、「復興のお力になりたい。」と強い気持ちを持ち、自ら志願して山田町に来させていただきましたので、私の中では精一杯やったつもりですが、お力になれなかった部分も多々あったと思います。



＜山田町役場＞ 2年間、お世話になった「上下水道課」の皆さん

＜役場前の様子＞派遣当初は、盛土だった役場前も、徐々に家も建築され、派遣期間の最後には美しい町に生まれ変わりました。



仲のよかった派遣職員と町職員、定期的に飲みに行ったり、遊びに行ったりと、本当に最高の思い出♪

派遣当初は、町のあちらこちらに盛土があり「本当に復興できるのかな？」と正直、感じていましたが、復興へ向かって日に日に変化していく街並み、力強く前に進もうとする町民の皆さんを見てると「復興のお力になりたい。」という気持ちも強くなっていきましたし、復興支援業務に従事させていただいていることが本当に誇らしく思えました。派遣期間を振り返ると、2年という期間は長く感じますが、あっという間で、もう1年、山田町でやりきりたかったと言うのが本心です。(今からでも帰りたいです。)派遣という機会を通して、山田町や他の自治体にたくさんのお知り合いができたこと、大阪では経験できないような貴重な経験をたくさんさせていただいたことは、私にとって貴重な財産となりましたし、一回りも二回りも成長させてくれたと確信しています。派遣期間が終わってからは、第二の故郷である「山田町」に恩返しをしたいと考え、山田町のことを知ってもらえるような取り組みを行っていますが、これからも、「山田町」や「岩手県」と大阪との「**KAKEHASHI**」になれるよう精一杯頑張っていきたいと思っております。ありがとうございます。「山田町」、「岩手県」



2年間、お世話になった山田町役場庁舎



高級食材「松茸」派遣期間中は、松茸、雲丹、鮑、牡蠣、ホタテなど、本当にたくさん食べさせていただきました。

次頁に続く→





派遣期間を終了し、派遣元で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

## →前頁の続き

**大輪 祥史さん**  
(大阪府大阪市)



↑<大阪城天守閣>1583年(天正11年)に豊臣秀吉によって築城された大阪城、別名「錦城」、「金城」平成30年度の入城者数は、約255万人で、名古屋城、姫路城などをおさえて、全国入城者数ランキングで3年連続1位となっています。



<豊臣秀吉の銅像>



<道頓堀グリコサイン>大阪といえば、これを思い浮かべる方も多いのでは。

### 【お国自慢♪♪(地元の紹介)】

「大阪」といえば、観光地では「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)」や「大阪城」、「海遊館」、「なんばグランド花月」、食では「たこ焼き」、「お好み焼き」、「串カツ」、祭りでは「岸和田だんじり祭り」などが全国的にも有名なのかなと思います。近年、大阪の「キタ(梅田)」や「ミナミ(難波)」を歩いていると、自撮り棒で写真を撮るカップル、たこ焼きを片手に談笑する家族連れ。聞こえてくるのは中国語や韓国語などの外国語ばかりで、「ここは本当に大阪なのか？」と錯覚を起こすことがあります。

大阪は今、インバウンド観光客に人気の街となっており、その影響から、一時、低迷していた経済も回復の兆しを見せています。そんな大阪では、1970年に開催された「大阪万博」に続き2度目(特別博を含めると3回目)の万博となる「大阪・関西万博」が、2025年に大阪湾に浮かぶ人工島「夢洲」で開催されることが決定しています。この万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに150か国の参加を見込んでおり、経済効果については全国で2兆円と試算されています。また、会場となる夢洲では統合型リゾート(IR)の開業も計画されており、地下鉄延伸や湾岸エリアの再開発などインフラ整備が今後は加速していく予定です。

2025年は、大阪に足を運んでいただき、「観光」、「食」、「万博」を満喫していただきたいなと思います。皆様、大阪でお待ちしております♪

大輪さんの所属する企画課の皆さん



大輪さん



大阪市水道局のマスコットキャラクター「びゅあら」いつも明るくて元気いっぱい、水滴の形をした水の妖精です。



大阪市水道局のマスコットキャラクター「しゃぐ爺」は、お水のことなら何でも知っている、蛇口の形をした水の博士です。



大阪市の水道通水100周年を記念して、本市柴島浄水場の旧「第1配水ポンプ場」を保存活用し、1995年に開設された「水道記念館」建物は1914年(大正3年)に関西建築界の長老であった宗兵衛によって建設され、現存する明治・大正建築として貴重であることから、1999年(平成11年)に有形文化財として国の指定登録を受けました。



2025年の「大阪・関西万博」の主会場となる「夢洲」「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催されます。





派遣期間を終了し、派遣元で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

## 藏本 英司さん (福岡県北九州市)

【派遣先(期間)】 釜石市産業振興部水産課水産振興係  
(H29.4.25～H31.4.24)

【現在のお仕事】 産業経済局門司港レトロ課振興係(九州でも人気の高い観光地である『門司港レトロ』の観光振興やPRに取り組んでいます。)

### 【派遣を終えて一言】

2年間、水産振興分野で  
①漁業後継者育成分野と  
②食の魅力PRを担当しました。

①では、釜石市での施策の立ち上げから関わり、今後の財産となる貴重な経験となりました。

②では、北九州市との交流事業で「釜石サンマ」を振る舞い、岩手県の食の魅力と安全・安心をPRしました。この11月も派遣OBとしてお手伝いしました。

9月25日はラグビーワールドカップ釜石での試合を会場で観戦しました。震災から8年の大きな区切りとなるこの日に釜石に居てその雰囲気を感じることができて本当に感無量でした。これからも折を見て「第二の故郷」となった釜石に『帰省』します！



ラグビーワールドカップ フィジー対ウルグアイの様子



藏本さん



藏本さん

↑  
左:牛島慎一郎さん  
(前北九州市釜石デスク復興支援統括官)  
右:三上雅弘さん  
(北九州市任期付職員で釜石市派遣中)



(釜石派遣時)漁業体験講座での一コマ



門司港レトロイルミネーション「浪漫灯彩」  
(ろまんとうさい)

### 【お国自慢♪♪(地元の紹介)】

『門司港レトロ』は年間200万人が訪れる観光スポットです。国の重要文化財・JR門司港駅等大正時代に建てられた建物があり、大正浪漫を感じられます。1年を通して、沢山のお祭りやイベントが開催され賑わっています。冬の時期はイルミネーションが点灯し、ロマンチックな雰囲気が楽しめます。

岩手県からは遠く離れていますが、北九州市の八幡には製鉄所があり、釜石市とは

『鐵の絆』で結ばれています。釜石の醤油が甘口なのは、八幡の製鉄マン達が釜石に移って九州の甘口をご所望したことが始まりだそうです！

※藤勇醤油(釜石の醤油メーカー)の方から聞いたので間違いありません。



門司港レトロの夜景

江の島花火大会



門司港レトロのランドマーク・JR門司港駅



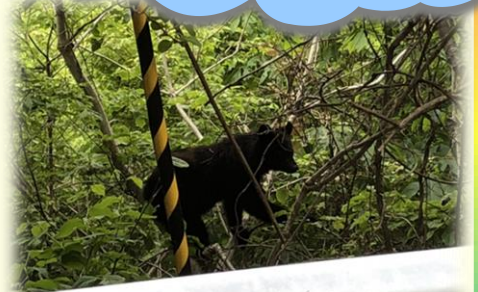


派遣期間を終了し、派遣元で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

【派遣先(期間)】大槌町総合政策部震災伝承推進室 (H29.4～H30.3)  
総合政策部総合政策課 (H30.4～H30.6)

【現在のお仕事】地域創造部 北急まちづくり推進室  
鉄道延伸に伴い整備される新駅周辺のまちづくり

足田 雅也さん  
(大阪府箕面市)



↑大槌町でのハプニング:  
土坂峠で人生初めて野生の熊を見ました。

### 【派遣を終えて一言】

初めての東北、初めての派遣で不安もありましたが、大槌町の皆様に温かく迎えてくれたことで充実した日々を過ごすことが出来ました。「おしゃっち」の愛称で親しまれている復興拠点施設や大槌駅舎等様々な仕事に携わることで、まちが新しくできていく姿と一緒に見ることができ、本当に自分自身成長できた派遣期間でした。美味しい食べ物、有名な観光地、豊かな自然、…と色々と岩手県や東北を知ることができて今まで知らなかったことが損していたと思うほどでした。



↑職員達との思い出:遠野じんぎすかんマラソンの後のポップ収穫祭

### 【お国自慢♪♪(地元の紹介)】

箕面市は観光名所として、落差33mの「日本の滝百選」に選ばれた大阪府唯一の滝である箕面大滝があります。また、秋には紅葉がきれいで紅葉の天ぷらが有名なお土産となっています。紅葉を油で揚げているだけというシンプルなものですが、とても美味しいので大槌町にも何度かお土産として持っていきました。

現在の仕事:蔵書約71万冊の図書館、1,400席規模のホールを有する複合施設の設計建設に携わっています。R3年春竣工予定ですので箕面市に来た際はぜひお立ち寄りください。 →



渡邊 善明さん

(神奈川県任期付職員)

【派遣先(期間)】大槌町危機管理室 (H26.4.2～H31.3.31)

【現在のお仕事】H31.4.1～浪江町総務課防災安全係(町の任期付職員)

- ・復興まちづくり地区公共施設の整備
- ・防災行政無線(同報系)改修工事などを担当

### 【派遣を終えて一言】

防災計画修正や研修が主な担当業務でした。命に関わる根拠の不明確なルールは同僚職員と検討を重ね、何度も見直しました。赴任当初は、不慣れな行政の専門用語や作法、上司の大阪弁、仮設住宅の生活等々難儀なこともありましたが、それでも、三陸の海の幸、大槌川や吉里吉里海岸の澄んだ水、ひらひら舞うトンボ、おいしい空気と満天の星空の自然環境に癒されてきました。何にも代え難い宝物だと思います。役場では、毎週、釜石地域こころのケアセンター保健師の皆さんに相談して心身の体調を保つことができました。また、郷土芸能の鹿子踊りや手踊り、帆立養殖のお手伝いにかだらしてもらい、楽しい思い出がいっぱいです。



十日市祭防災安全係ブース(左から2人目が渡邊さん)

浪江町消防団検閲式(ラッパ隊右から2人目が渡邊さん)



### 【お国自慢♪♪(地元の紹介)】

浪江町では、同様に防災を担当しています。消防団の庶務や原子力災害、交通安全など幅広く担う部署です。これまでの業務に類するところが多くあり、大槌の経験が役に立っています。こちらはバトミントンが盛んで、職員のクラブを結成し、町の体育館で毎週汗を流しています。原発事故の傷跡が続くまちで、ひとつひとつ、ふるさとの再生が進んでいます。





## 今日のわがまち紹介

市町村課に来ている  
県内市町村研修生より  
「わがまち」を紹介してもらっ  
たコーナーです。まだ知らなかった  
岩手の情報満載です♪



**【岩手町】**「甘藍(かんらん)」という名前の野菜を聞いたことはありますか？今ではあまり呼びませんが、100年前には、「キャベツ」は「甘藍」と呼ばれていました。岩手町の特産品であるキャベツは、明治時代に栽培が盛んになり、一大産地として中国や台湾にも輸出していました。その後、昭和20～40年頃に、病害による品質の低下や他産地の台頭などにより、市場から姿を消してしまいましたが、昭和50年代後半に生産者有志が立ち上がり、柔らかくて甘い春系キャベツの生産に取組み、現在では「いわて春みどり」のブランド名でキャベツ生産地として、復興を遂げています。岩手町にある道の駅では、キャベツのソフトクリームやキャベツをたくさん使った「いわてまち焼きうどん」などを味わうことができます。また、キャベツ専用ドレッシングの「キャベツリアン宣言」も売っていますので、普段は食卓で脇役のキャベツを主役として食べてみてはどうでしょう？  
**岩手町からの人事交流職員 M氏**

市町村課職員のTweet  
コーナー。応援職員さんへの  
アドバイスあり、季節の話題  
や岩手の紹介あり、  
ゆる〜いタッチで様々な  
情報をご提供します。

## 今日のTweetつぶやき

### 【令和元年を振り返って・・・】

平地にも雪が降り、いよいよ冬の足音が聞こえてきましたが、応援職員の皆様におかれてはお変わりありませんか。

今年度の「KAKEHASHI」はこの号が最終号となります。1年間を振り返るにはちょっと時期が早いですが、国内における今年一番の話題といえば、元号が「平成」から「令和」に変わったことでしょうか。御代替わりに関わるさまざまな行事がありましたし、「令和最初の○○」といったフレーズが、ちまたを賑わせていますね。

一方、県内被災市町村においては、災害公営住宅が全て完成、△△地区の換地処分が完了といった知らせが、たくさん聞こえてきます。ハード面においては復興事業の終わりが見えてきました。こうした知らせは大変嬉しいのですが、苦楽を共にしてきた応援職員の皆様とのお別れが近づいていることも意味します。ちょっと複雑な気分にもなります。

応援職員の皆様は年末年始はどちらで過ごされるのでしょうか。令和最初の年越しですので、いよいよ年を迎えて・・・、あっ、その前に令和最初のクリスマスがありますね。今のうちにサンタさんにプレゼントをしっかりと頼んでおいてください。

**岩手町出身 Y町派遣帰還 市町村課 O氏**

「一足先に冬気分」今年のGWIに八幡平レストハウスから撮影した岩手山



追伸)令和元年台風第19号において、地元が被害を受けた応援職員の皆様にお悔やみ申し上げます。本県も被災しましたが、ともに早期の復旧復興を目指しましょう。

### ★応援職員相談窓口のご案内★

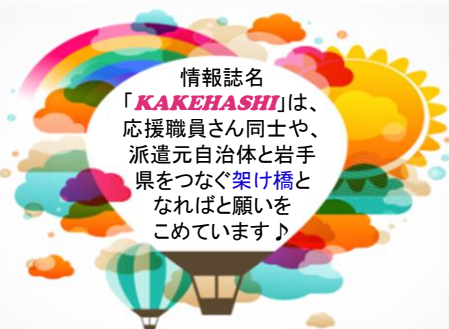
応援職員の皆様が慣れない環境の中で  
可能な限り円滑な業務遂行を行い、  
より良い執務・生活環境を確保できるよう、  
常時受付する相談窓口を設置しています。

お気軽にご相談ください。  
mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236

### 発行元連絡先

岩手県政策地域部  
市町村課 調整担当

mail: FA0052@pref.iwate.jp  
FA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236



情報誌名  
「KAKEHASHI」は、  
応援職員さん同士や、  
派遣元自治体と岩手  
県をつなぐ架け橋と  
なればと願いを  
こめています♪